戦国妖狐 2

水上悟志

BLADE COMICS

戦国妖狐 2
水上悟志

Mag GARDEN

9784861275906

ISBN978-4-88127-590-6
C9979 ¥571E

1929979005719

雑誌53935-06
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

戦国妖狐 2

BLADE COMICS

戦国妖狐 2

9784861275906

ISBN978-4-88127-590-6
C9979 ¥571E

1929979005719

雑誌53935-06
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

ふふん、千年後に良き世になってれば大成功だろうが。

断怪衆の刺客・雷堂斬蔵の前に、退火敗北す…!!

気鋭・水上悟志が挑む戦国冒険ファンタジー、待望の第2巻!!!

水上悟志

Mag GARDEN

面白い!の最強プラットフォーム。

LINE UP
EREMENTAR GERAD
タビと道づれ
魔鬼戦記ももたま
フェアリアルガーデン
スケッチブック
猫ラーメン 他

毎月30日発売!!

月刊コミックブレイド COMIC BLADE

北類なき、ドリームワークス!

すべてを貪欲に求める女性たちへ——。

LINE UP
モノクローム・ファクター
tactics
Vassalord
EREMENTAR GERAD -蒼空の戦旗-
からっと!
僕と彼女のXXX 他

COMIC BLADE avarus

毎月15日発売!!

戦国妖狐2
水上悟志
水上悟志
戦国妖狐2
水上悟志
MAG GARDEN
9784861275906
1929979005719
ISBN978-4-86127-590-6
C9979 ¥571E
雑誌53935-06
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

水上悟志

本当ならば、絶対に出逢うことはない人間と妖怪が出会ったのをきっかけに、妖怪たちの住む世界と人間の住む世界が交わってしまった。そんな世界で、ちょっとだけ変わった人間と妖怪たちが織りなす、ちょっとだけ変わった物語。

戦国妖狐2

水上悟志

断怪衆の剣客・雷堂斬蔵の前に、迅火敗北す…!!

気鋭・水上悟志が挑む 戦国冒険ファンタジー、待望の第2巻!!!

ISBN978-4-86127-590-6
C9979 ¥571E

9784861275906

雑誌53935-06
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

19299790057 19

マンガ魂、縦横無尽。

COMIC BLADE 月刊コミックブレイド

月刊コミックブレイド 毎月30日発売

ふふん、千年後に良き世になってれば大成功だろうが。

水上悟志

MAG GARDEN

面白い!の最強プラットフォーム。

すべてを貪欲に求める女性たちへ。

比翼たち、ドリーミーワーク。

CINEMA BLADE

EREMENTAL GEARS
ゲセビー
無職転生
フェアリアテイル
スケアリーキャット
銀ラーメン

毎月30日発売

CINEMA BLADE

ノクターン・ファクター
tactics
Graduand
FAR DERAD
ラーメン
SHOXXX

毎月15日発売

BLADE

avarus

コミックブレイドの、新しい正統。

COMIC BLADE BROWNIE コミックブレイド ブラウニー

月刊コミックブレイド増刊

「コミックブレイド ブラウニー」

NOW ON SALE!!!!

BLADE COMICS
戦国妖狐
せんごくようこ
2
水上悟志
Mag GARDEN
戦国妖狐
せんごくようこ
2
水上悟志

戦国妖狐

水上悟志

ぜんこくよこ

2

contents

3 第7回 迅火と人間

33 第8回 雷堂斬蔵

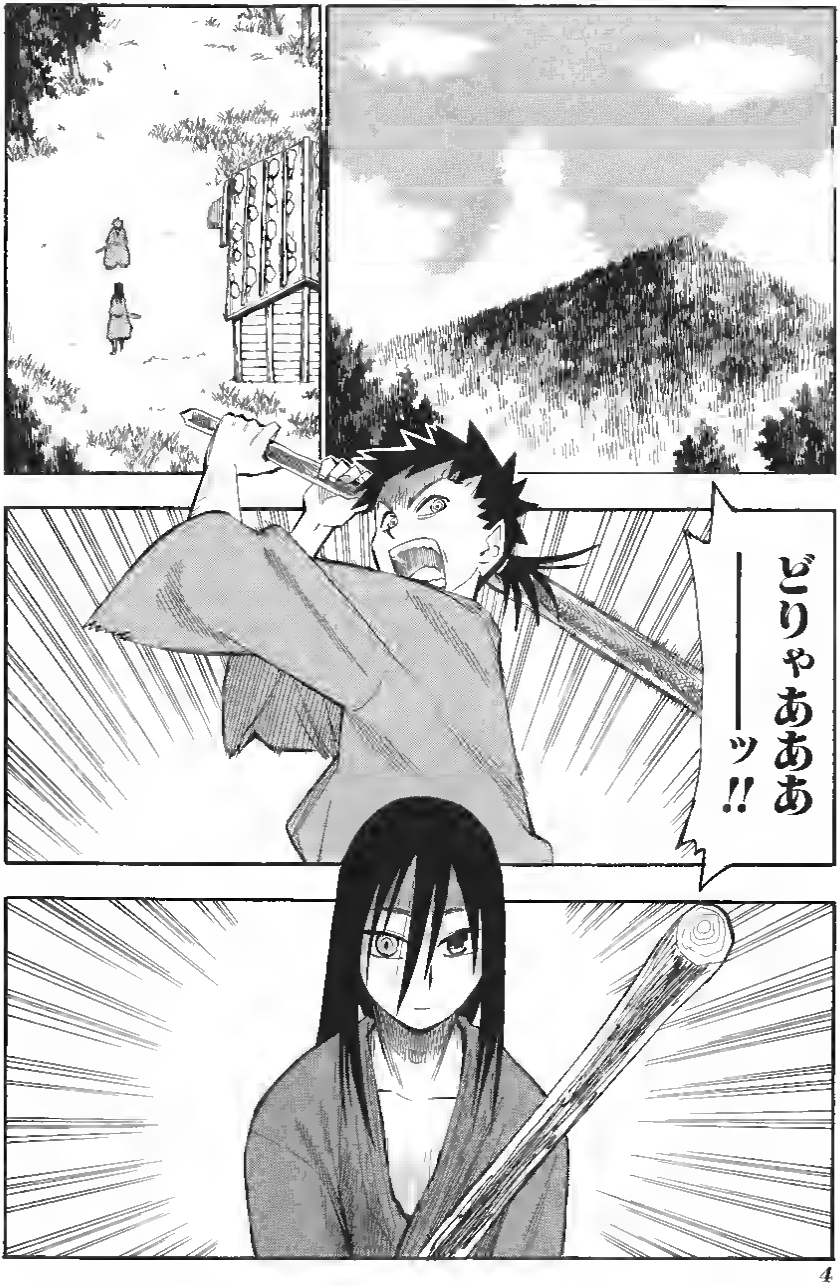
61 第9回 果たし合い

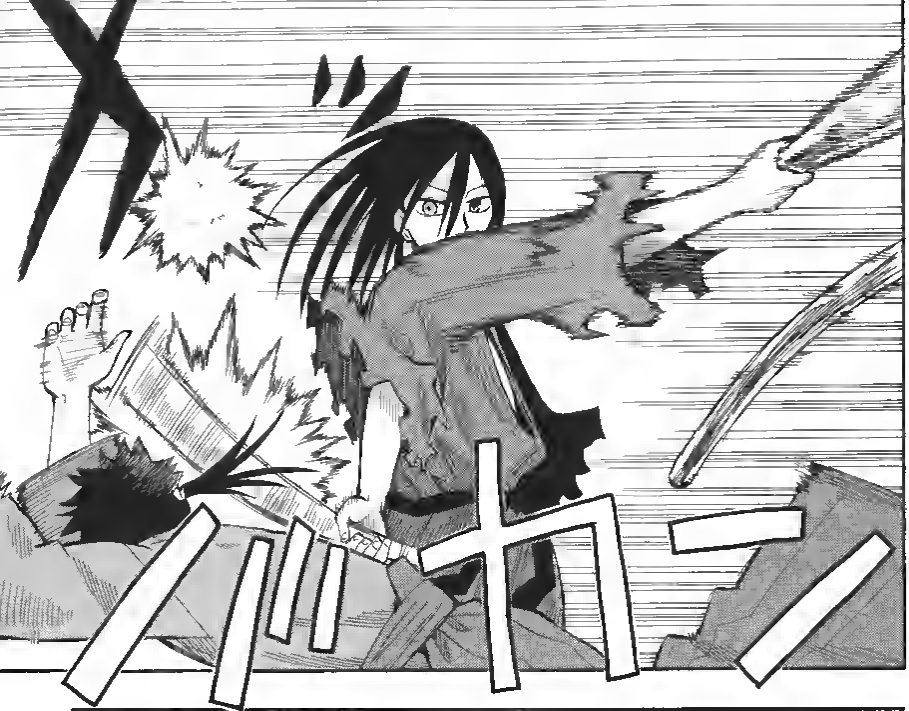
91 第10回 氷岩

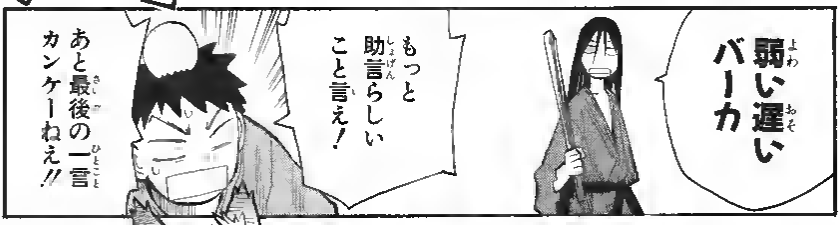
121 第11回 霊力改造人間

147 第12回 出立

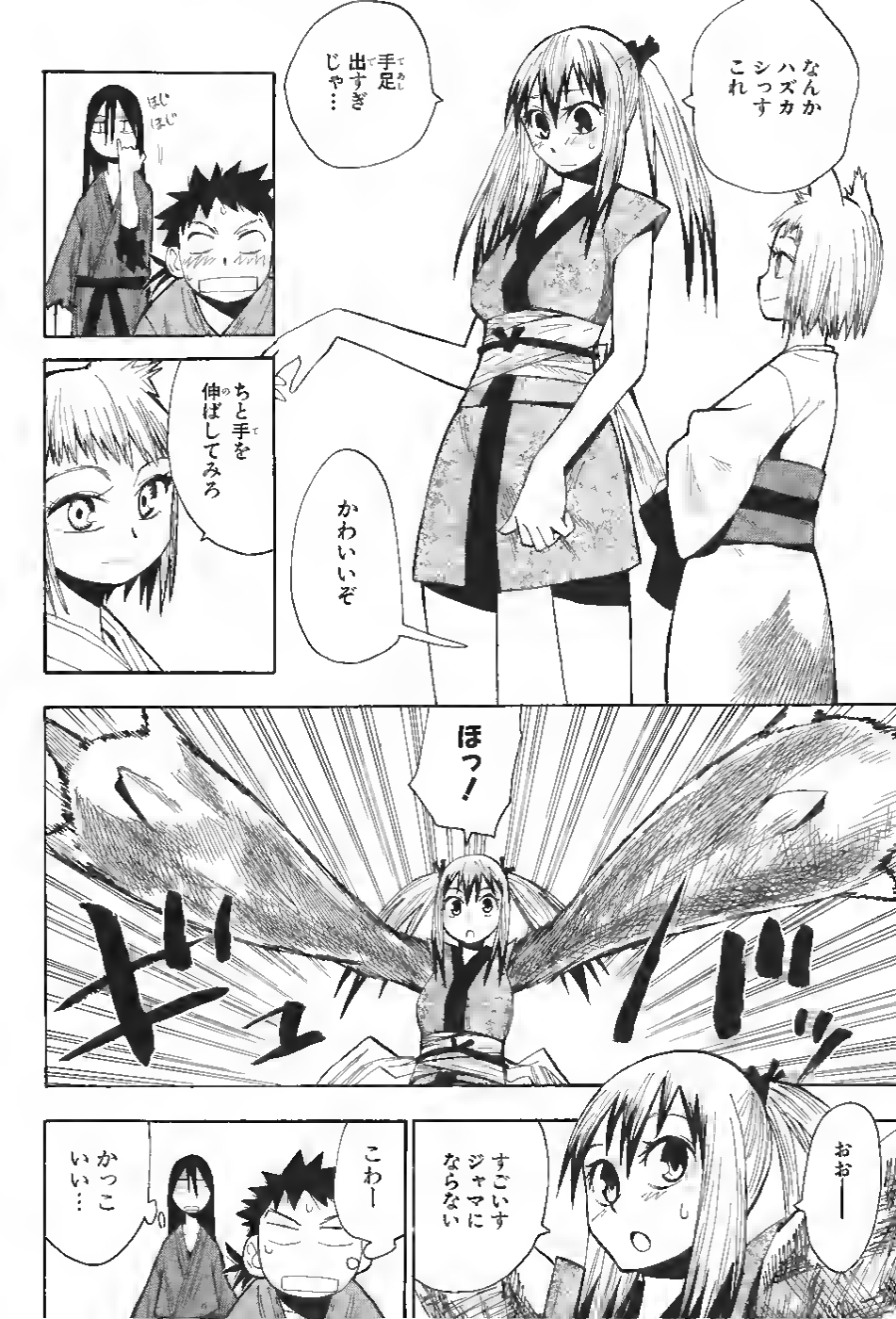
第7回 迅火と人間

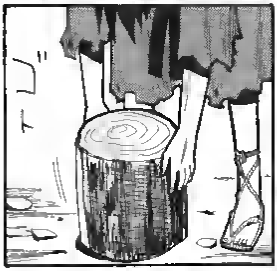

どりゃあああ
――ッ!!


ズバ
キン

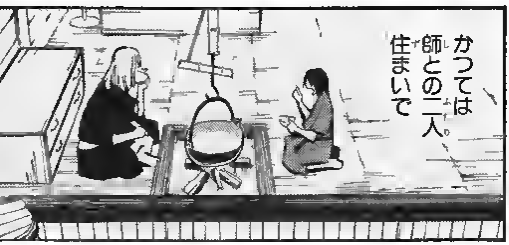

弱い遅いバーカ
もっと助言らしいこと言え！
あと最後の一言カンケーねえ!!

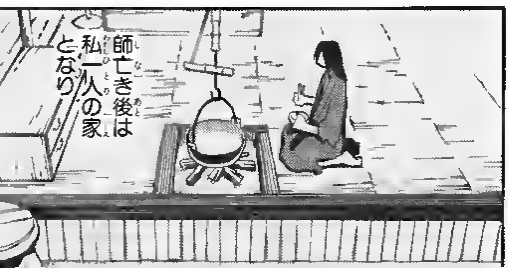
はいはい注目ーく
待たせたな男ども
姉上
いいぞ灼
う…はい


なんか
ハズカ
シっす
これ
手足
出すぎ
じゃ…
ほじほじ
かわいいぞ
ちと手を
伸ばしてみろ
ほっ！
ゴッ
ゴッ
おお——
すごい
ジャマに
ならない
こわー
かっこ
いい…

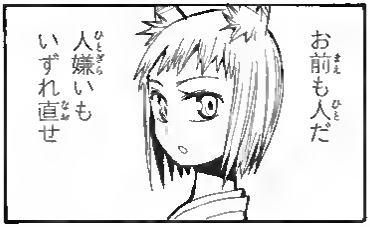

トン

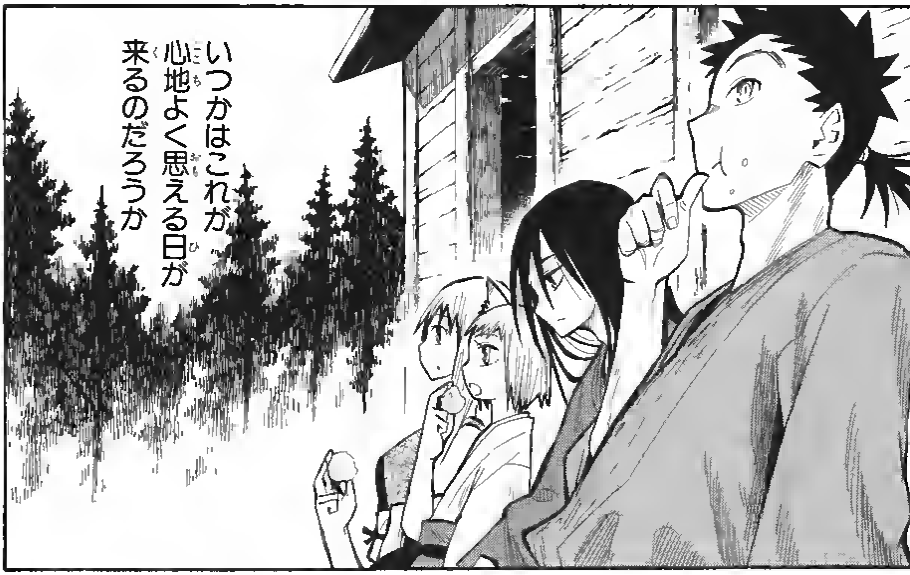
ここは師・黒月斎の
住まいであり
私が育て
られた家だ

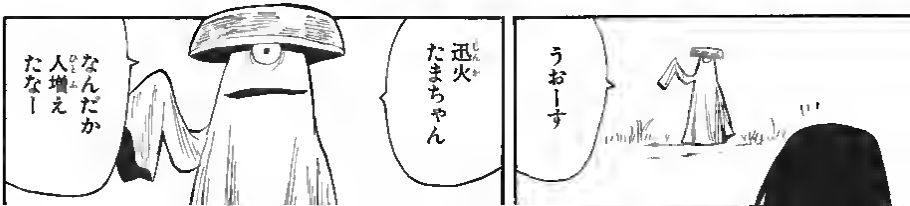

かつては
師との二人
住まいで

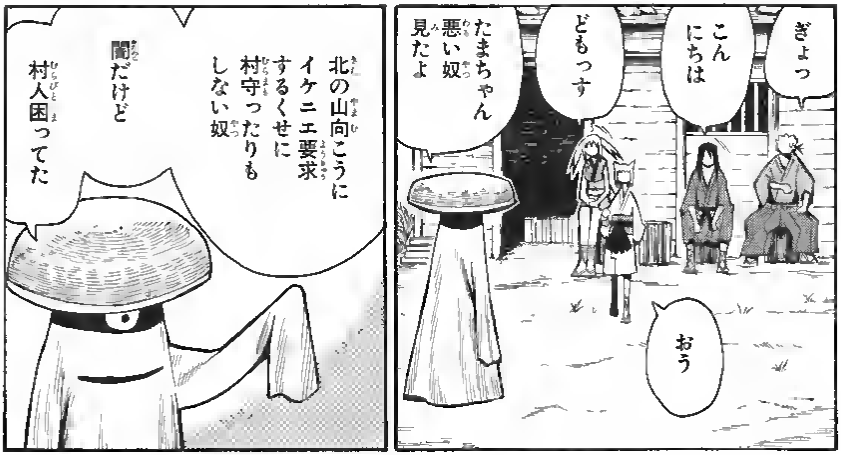

師亡き後は
私一人の家
となり

今は四人
二人となり
姉上と出会い
義姉弟となってからは


私は
人間が嫌いだ
でも
お前も人だ
人嫌いも
いずれ直せ


いつかはこれが
心地よく思える日が
来るのだろうか


うおーす
迅火
たまちゃん
なんだか
人増え
たなー


ぎょっ
こんにちは
どもっす
たまちゃん悪い奴見たよ
おう
北の山向こうにイケニエ要求するくせに村守ったりもしない奴
聞だけど
村人困ってた

そうか情報感謝する
大根をやろう
大根はいいや
また来るからボロ布集めといて

あ
行くのかもしかして
おう
世直し姉弟だからな

…って

あの二人は
置いて
くんですか

まあ
ちょっと行って
すぐ戻るしな

…連れてって
くれても
いいのに…

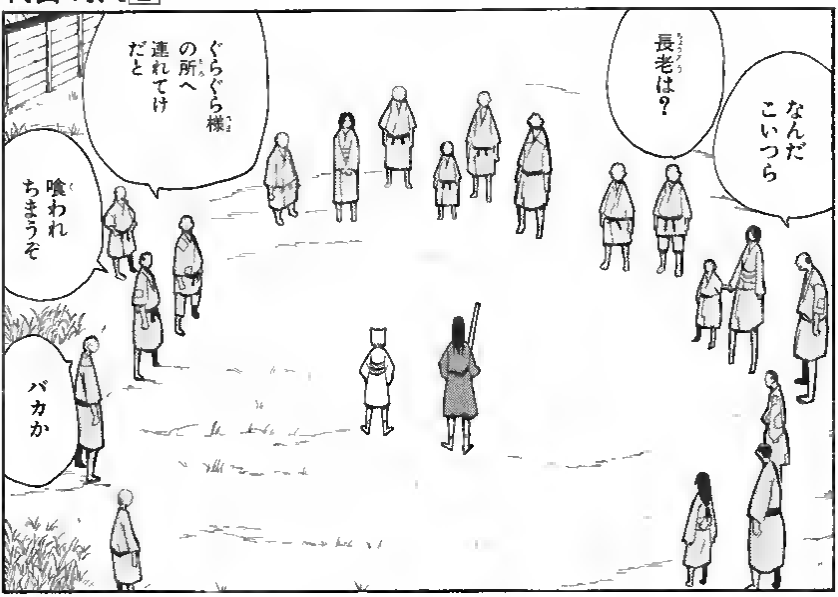
あ
たま様から
雑用の目録
預かってるす

ぬー…
水汲み
薪割り
帰るまでに
すべし…

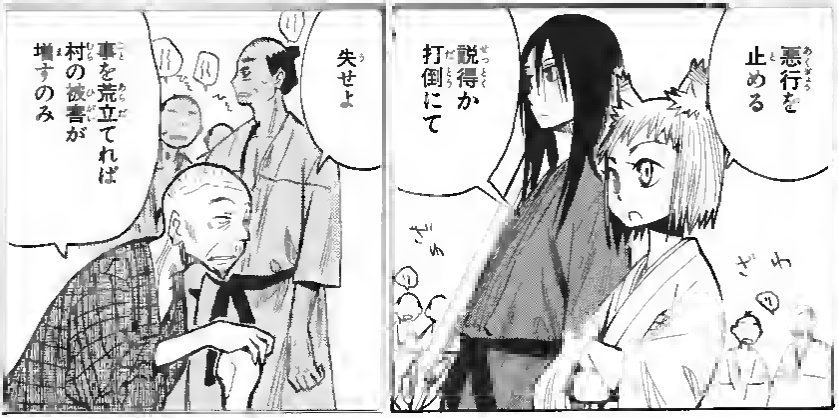
じゃ
わたすは
山菜採って
くるす

この村にイケニエを
要求する闇が
居ると聞いてきた！

その闇の所に
案内せい!!


なんだこいつら
長老は？
ぐらぐら様の所へ連れてけだと
喰われちまうぞ
バカか

お長老
お若いの
ぐらぐら様の所へ行ってどうする気じゃ


悪行を止める
説得か打倒にて
ざわ
失せよ
事を荒立てれば村の被害が増すのみ

案ずるな
我等はこの道の
専門家だ

ぬかり
なくやる

どん

どう
する？

どう
って…

巫覡
か？

雇え
ってか

金なんか
ねえぞ…

ざわ

ざわ

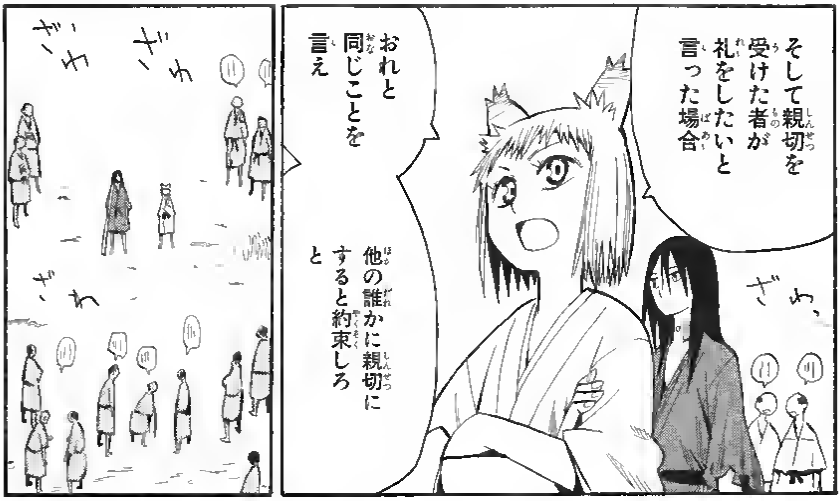
金など
要らん

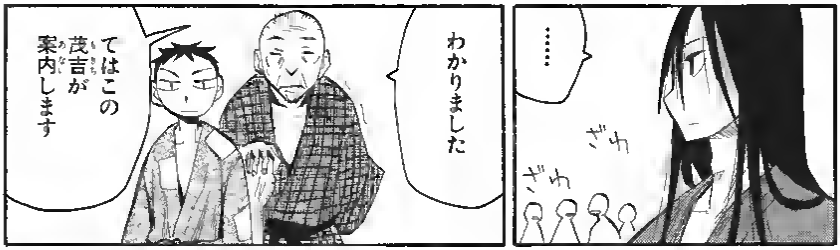
だが

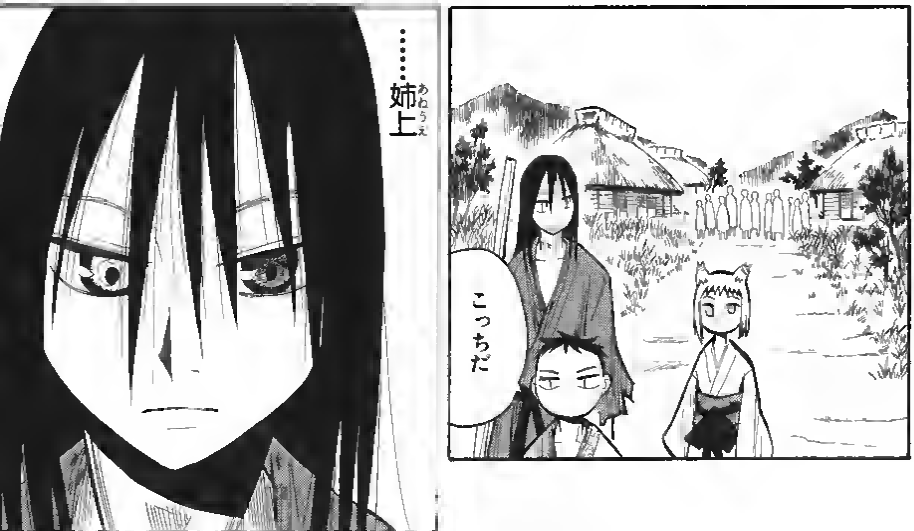
困っている
見知らぬ者に
見返りなく
親切にすると約束しろ

村人一人
一度ずつで
いい

些細でも
良し


そして親切を受けた者が礼をしたいと言った場合
おれと同じことを言え
他の誰かに親切にすると約束しろと
ざわ
ざわ


……
ざわ
わかりました
てはこの茂吉が案内します


こっちだ
……姉上

齢百年を
超える
妖狐のあなたは

いつから
こんなことを？

そして
いつまで
続ける気
ですか？

悪行退治の
世直し姉弟…

あなたの
人間好きが
直るまで？

それとも
先に私の人間嫌いが
直るのか？

どうした
迅火？

その
仏頂面は

いえ
なんでも

それよりどうだ？
さっきの
親切伝染計画は？
カンペキだろう
上手くいけば
どこまでも
他人の親切が
広がるぞ
ねずみの子のように！
そんな上手くいきますかね
村人の大半は
鼻で笑っとったがな
4人ほど感心しておった
この4人は実行する可能性が高いぞ
それで世直しなど…
百年…いや千年かかりますよ
ふふん
千年後良き世になっていれば大成功だろうが
……
……ちっ！

おらのかーちゃんは
昨日
ぐらぐら様に
喰われた
おらの身代わり
で
おらぁ
昨日救われ
たかったよ
お前等なんか
喰われちまえ
ほらこれだ
私は
人間を救おうという
姉上の器に惚れて
いますですが
人間は
あなたの心を
割かせるに
値しない

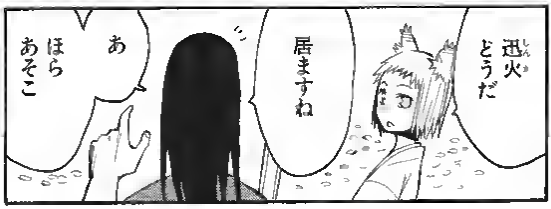
なんだと
このガキャー!!
ぎゃ

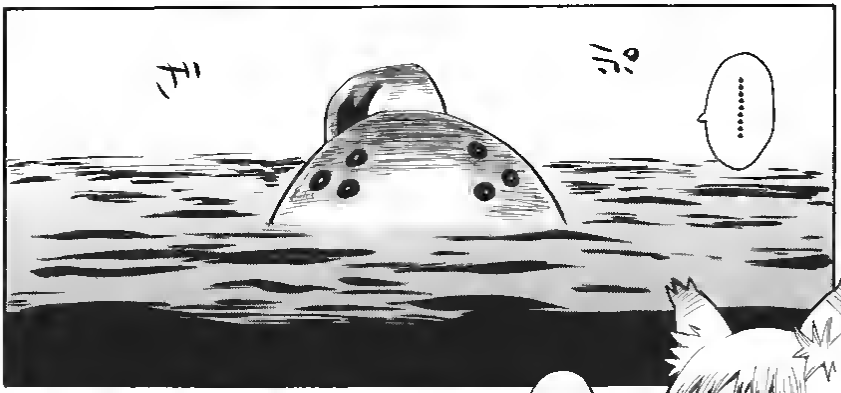
お前だってガキじゃねえか!!
善人ぶって偉そうにしてんじゃねえ!!
他人の救い手に万能を求めるな!!

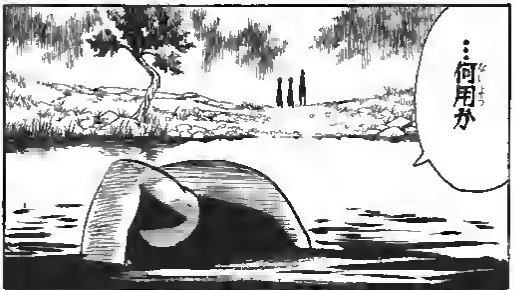
万能の不在を努力せず憎み
救われんことで他を妬むヒマがあったら
自ら万能の救い手たるを目指せ!!
・ムチャクチャな万能て
同情なんかせんぞー!!

ザァ ァ ァ ァ

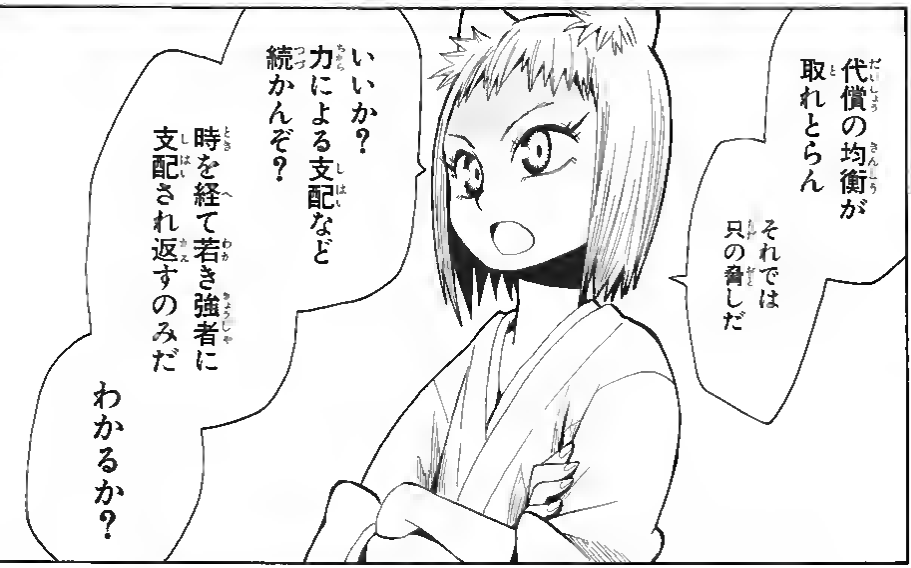
ここだ
着いたぞ
ようやく


迅火
どうだ
居ますね
あ
ほら
あそこ


……
ぴく


…何用か
あ

お前が
ぐらぐら様か
何故村に
イケニエを
求める？
…村を滅さぬ
代償として
…用は
以上か？


代償の均衡が
取れとらん
それでは
只の脅しだ
いいか？
力による支配など
続かんぞ？
時を経て若き強者に
支配され返すのみだ
わかるか？

わからぬ
用は以上か？
用が済んだら
並べ
喰う
ゆえ

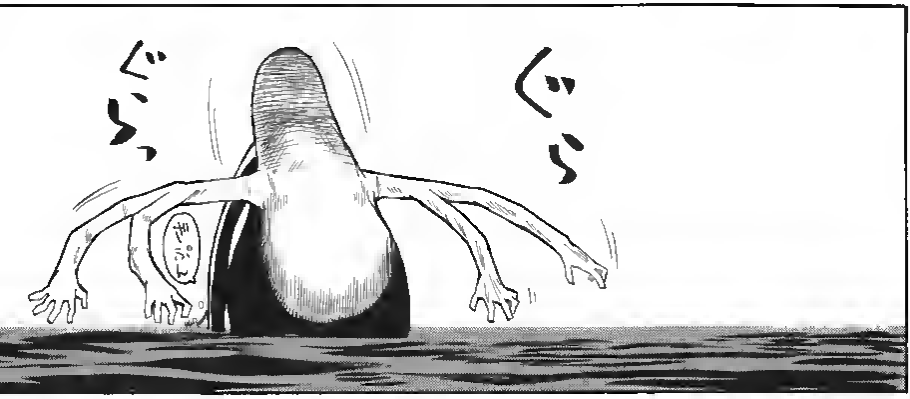
よしわかった
ならば
ぐらぐら様
とやらよ

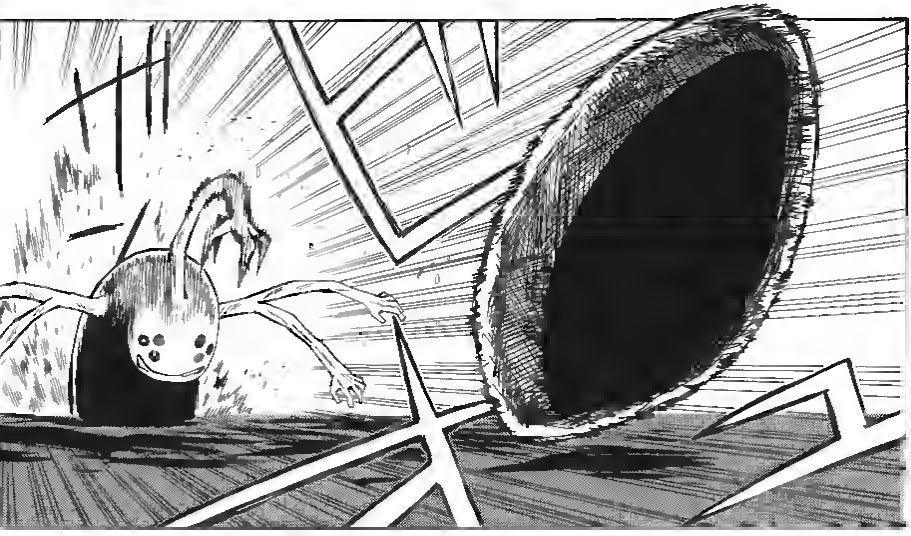
一つ！
即刻悪行を改め
泣いて謝るか!!
二つ！
泣いて謝るまで
殴られるか!!
三つ！
死ぬまで
謝らぬか!!
選べい!!

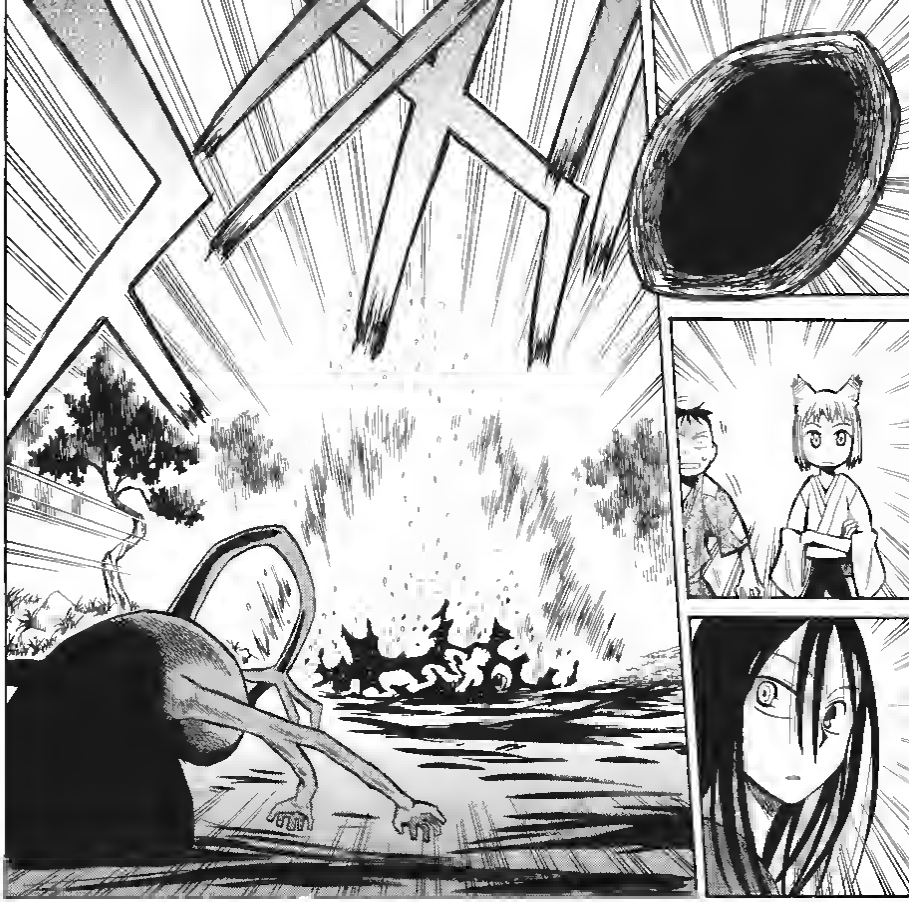
断ァる！
並べい!!
殺オオオオス!!

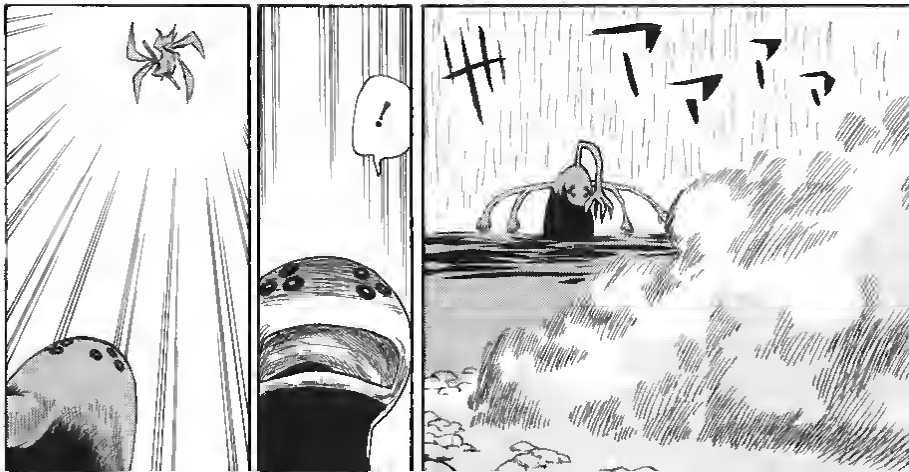
ほー

うわっ…
うわわ…
怒らせたっ…
もう終わりだっ…!!


ぐらっ
ぐら
ギュム






！
アアアア

普段闇との争いは好みませんが
あなたは姉上を狙った

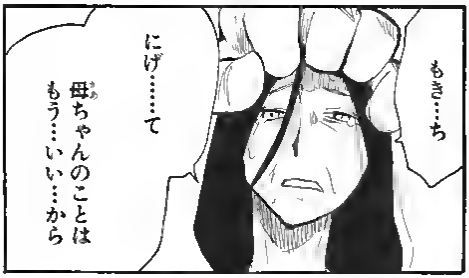
ゆえに
万死(ばんし)!!

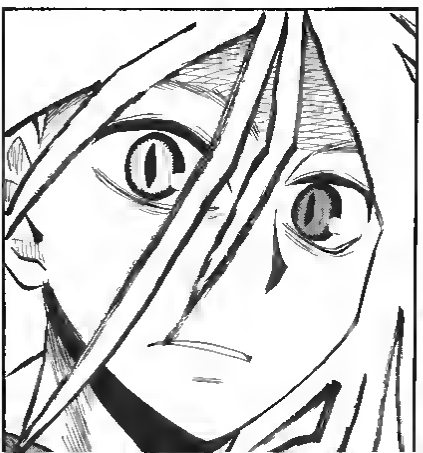
ズ
ガ
……

？
げふー…
ああ
即消化せずにおいて良かった
ゴロン
ゴロゴロ
かっ
かーちゃん!?
全員動くな
う…
気分次第で殺す
人質だと？
……面倒な
姉上が何か言いだす前に速攻で…
!?
ぐらぐら様!!

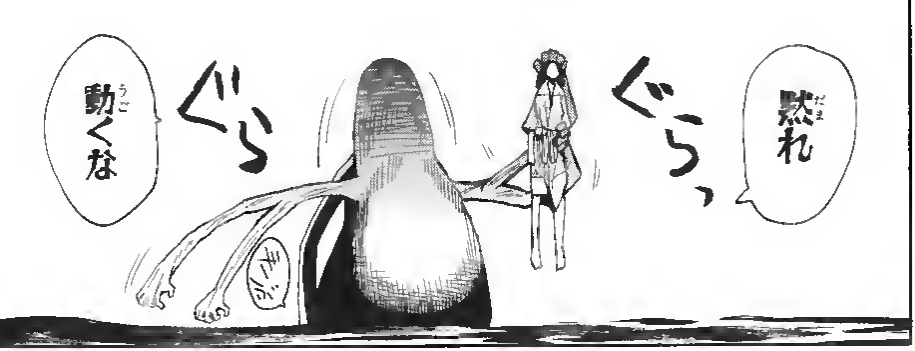
かーちゃんを離して
おらを代わりに
人質にしてくれ!!
おねげえします!!
どうかかーちゃん
だけは!

おらは
どうなったって
いいから!


もき…ち
にげ……て
母ちゃんのことは
もう…いい…から



かーちゃん!!


黙れ
ぐら
ぐら
動くな

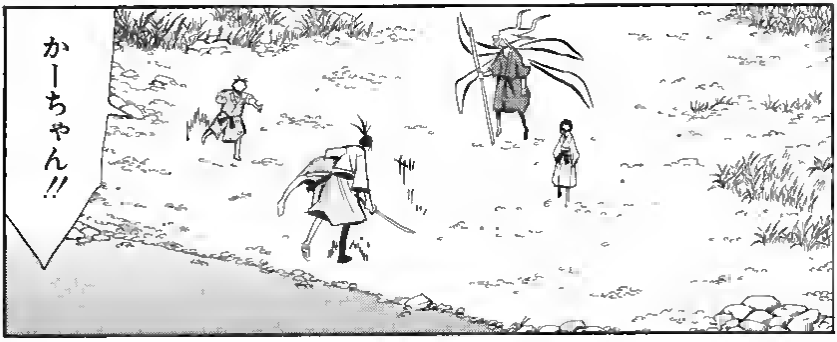
迅火どうするか
お前が決めろ
今何かを
選べるのは
力を持つ
お前だけだ

私が選ぶ？
なら
決まっている

人質など
無視!!

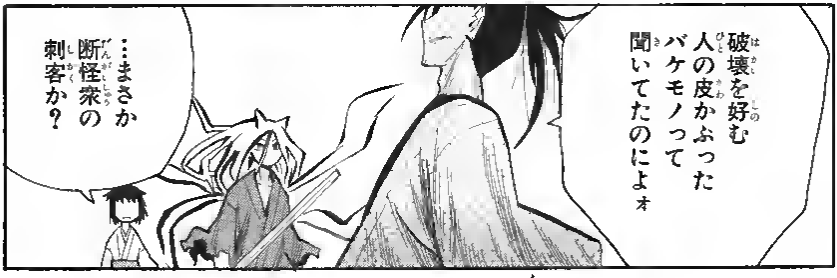
かあちゃん…
ギリ…
なんだァ?
聞いてた話と随分違エじゃねえか
不死鳥殺しの弟子イ
!?

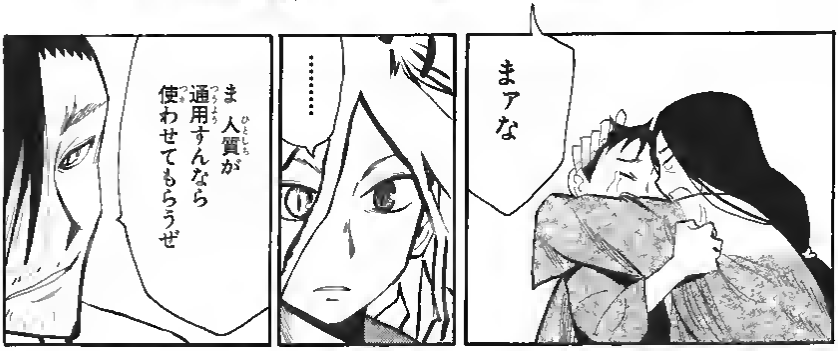
——ッは!!

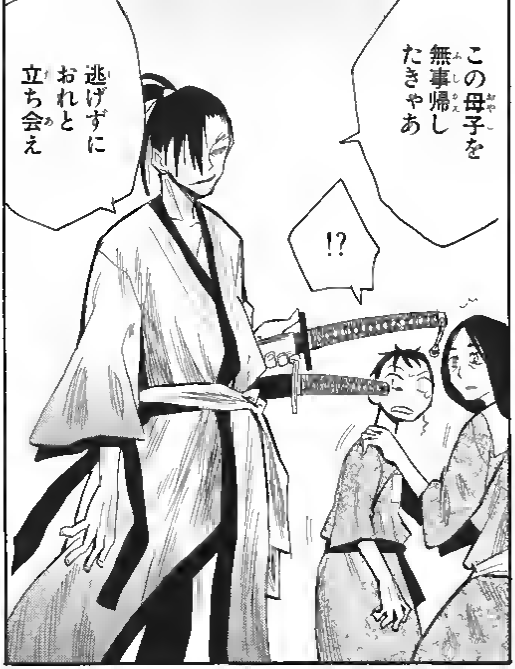

かーちゃん!!

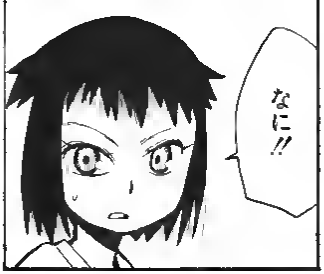
今
空中を…?
何者だ
この男…
それに
迅火を
知っている…?

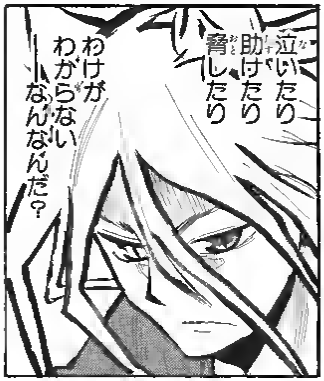
茂吉…
かーちゃん!!


破壊を好む
人の皮かぶった
バケモノって
聞いてたのによォ
…まさか
断怪衆の
刺客か?

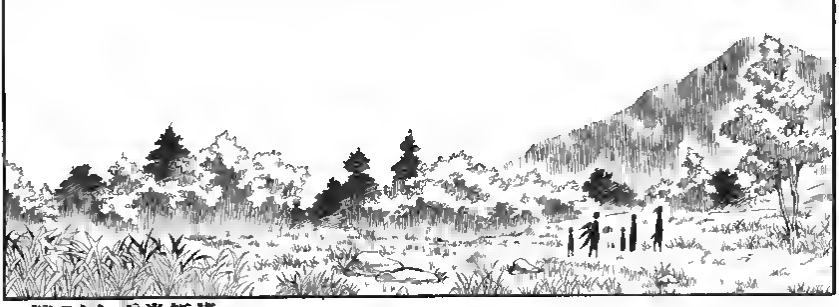

まァな
……
ま 人質が
通用すんなら
使わせてもらうぜ


この母子を
無事帰し
たきゃあ
!?
逃げずに
おれと
立ち会え

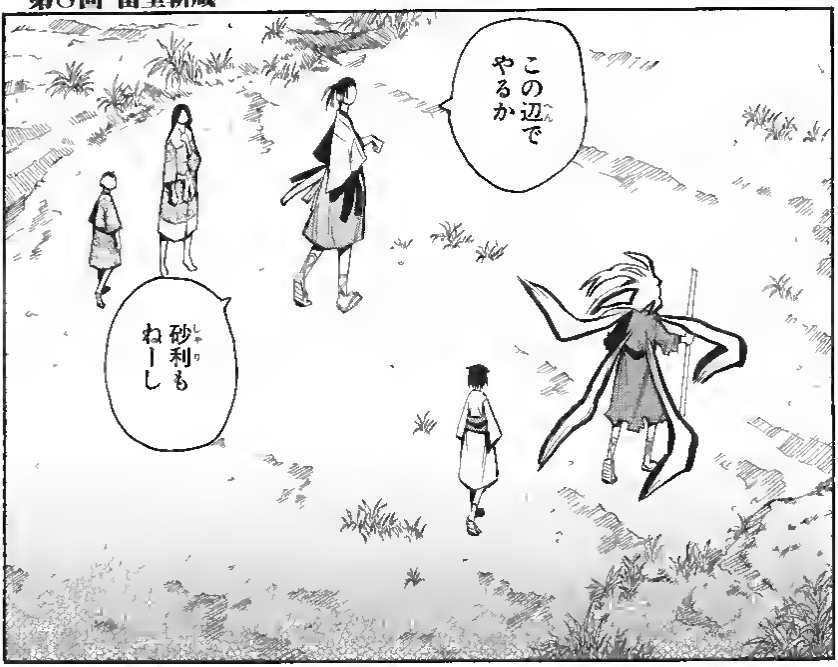

なに!!

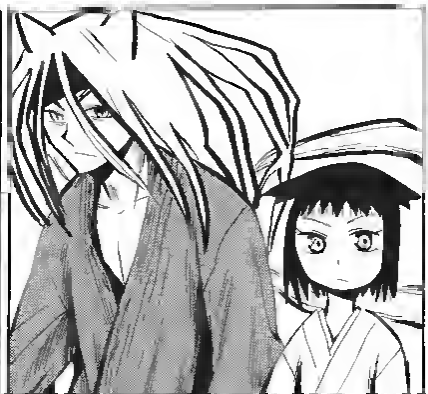

泣いたり
助けたり
育てたり
わけが
わからない
なんなんだ?

なんなんだ
人間という
やつは!?



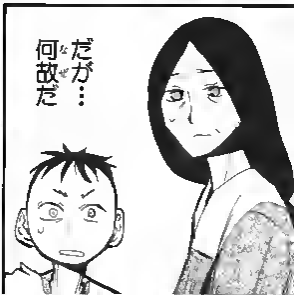
第8回 雷堂斬蔵





尋常にオレと
立ち会って
くれりゃいい
そんだけで
この母子は
解放
してやらあ

無視して
逃げれば
人の足など軽く
ふり切れる

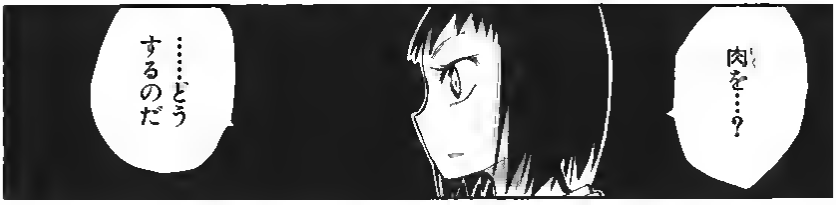

だが…
何故だ

何故無視
できん!?
面倒な!!

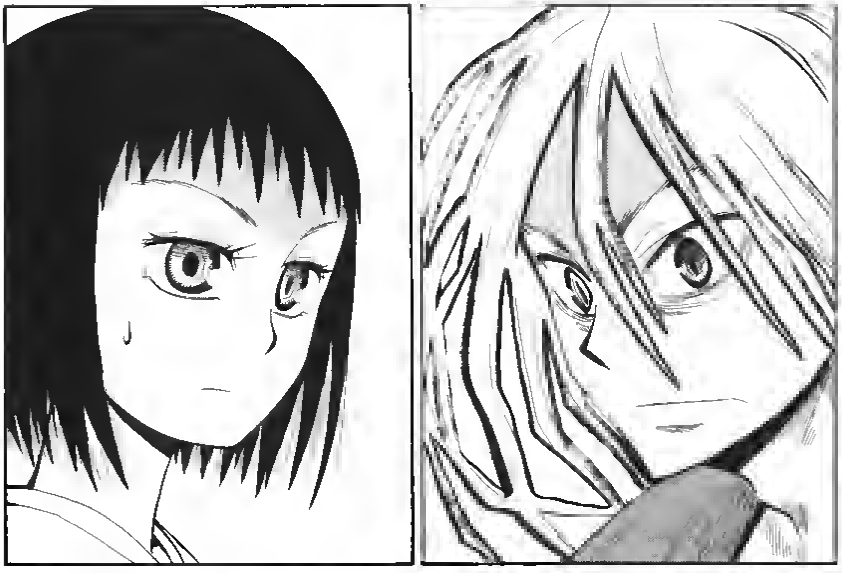
第8回 雷堂斬蔵

待て
尋常なる
立ち会いならば
互いに名乗り合って
もよかろう
あア？
…それも
そうだな
雷堂斬蔵
闇喰い人
だ

闇喰い人…？
あァ断怪衆に紹介された闇を斬って
その肉を好事家に売んのがおれの仕事だ


肉を…？
……どうするのだ

喰うんだよ
世の中にはいるのさ
闇の肉を好んで喰らう人間がよ


喰う
…って
……
なんだァ
？
人喰いの闇は
山程居るのに
人間が闇を喰う
のはおかしいかよ？

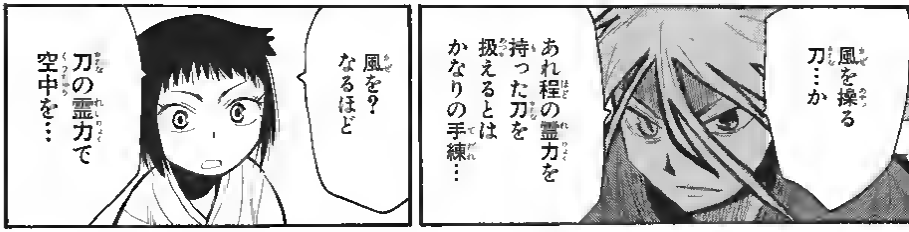
言語道断
闇とは崇拝に値する存在
人間ごときがその肉に歯牙を立てるとは
はッ！そうかよ
ま そろそろ闘ろうぜ
名乗んな
迅火
只の
バケモノです
知ってらァ

!
なっ…
フン…

うおッ!?
燃え失せろ
焔姫咆!!
鳴けや魔剣!
荒吹ッ!!

次ァ
こっちの番だ
ッゼァ!!
ゲッ
!

土公!!


風を操る刀…か
あれ程の霊力を持った刀を扱えるとはかなりの手練…
風を?なるほど
刀の霊力で空中を…

樹翁鞭!!

――はッ
ッとオ
阻め!!
水龍壁!!

あわわ…

もう何がなんだか…

…なんてやつだ

焔姫…

土公…

樹翁…

水龍…

迅火の大技を4つ全て使わせるとは…

はあ

はあ

はあ

はあ

……

ふー……

ふー……

…はッ

なるほど

すげえなこりゃ

かなわねーや

キ

ンッ

!?
刀を納めた!?
…降参
すると…?
降参?
いんやァ
魔剣じゃ
かなわん
だから
脇差で
やる
霊力を感しない
……
ただの刀!?
バカ
ですか
そんな
もので…
バカは
てめーだ
骨身に刻めや
人間サマの
恐ろしさを
……

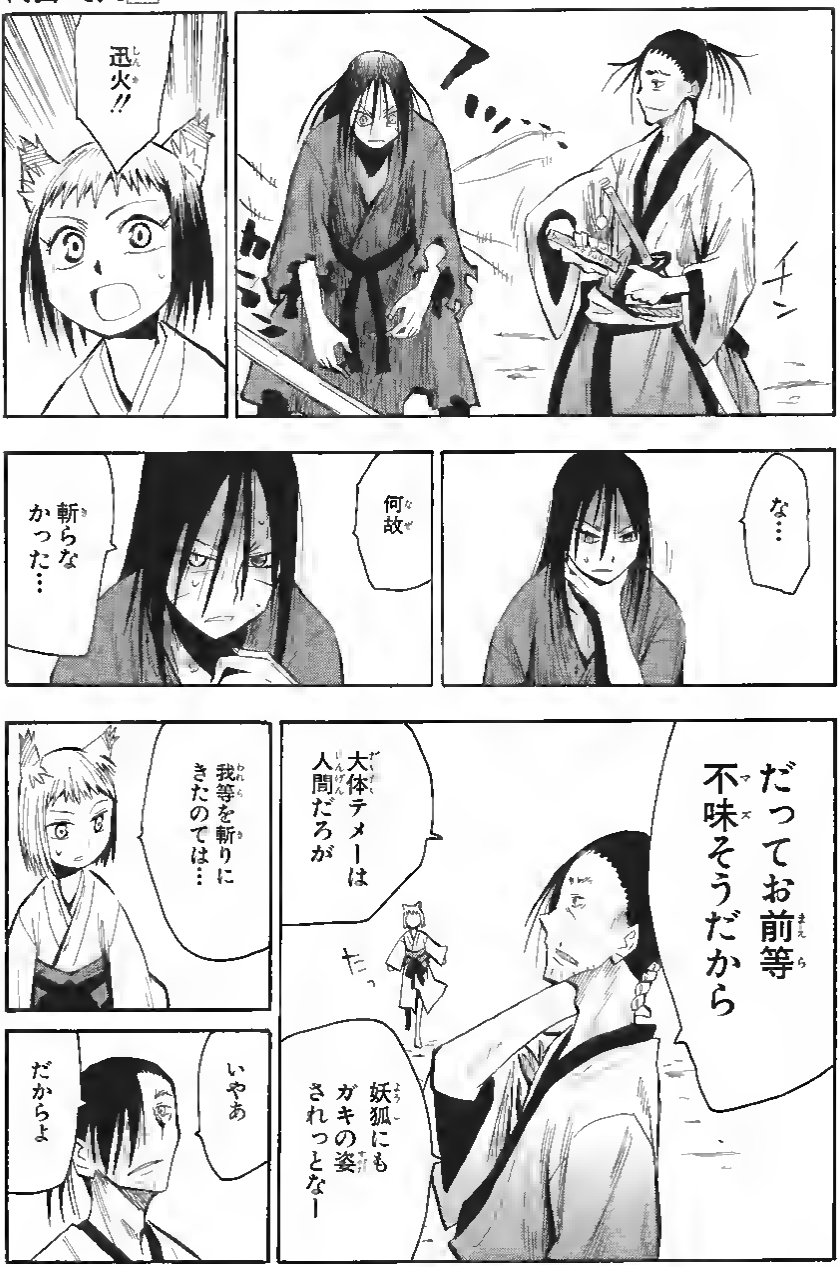
……!!!
ぐっ…!!

!!
ぐっ!!

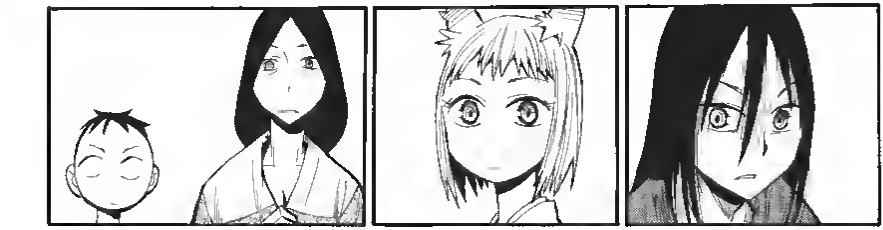
近すぎて
術が
使えない!!
迅い…
鋭い…
くそっ
なんだ…

なんだ
コイツは!?

いかん…!
ええい
うっとおしい!!
人間風情が!!

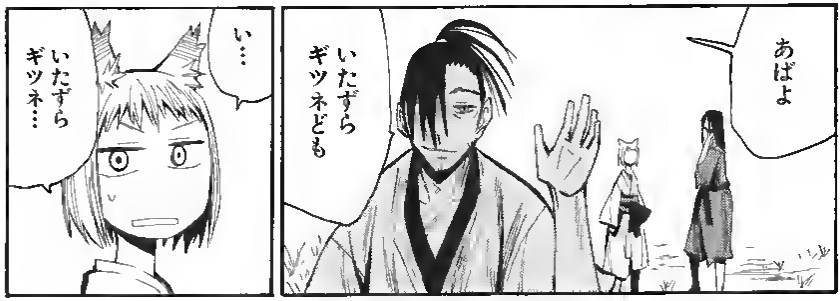

迅火!!
チン
な…
何故
斬らなかった…
だってお前等不味そうだから
大体テメーは人間だろが
妖狐にもガキの姿されっとなー
たっ
我等を斬りにきたのでは…
いやあ
だからよ

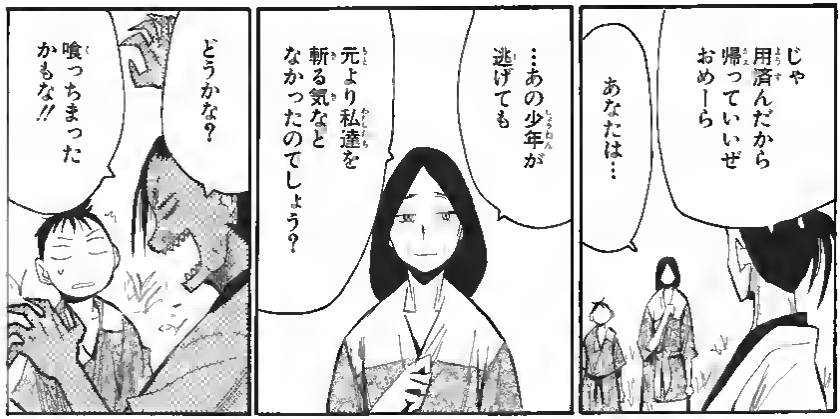
食うため以外の殺生はほれ
いけないことだろが



…あんだ？またかよ
おかしいかァ？
…いいや
ま なんだ断怪衆にゃ世話んなってっから悪ガキ懲らしめるくれえやるけどよ
こちとら人間の刺身なんかゴメンだぜ
……でおいカキ今 死んだかと思ったろ？

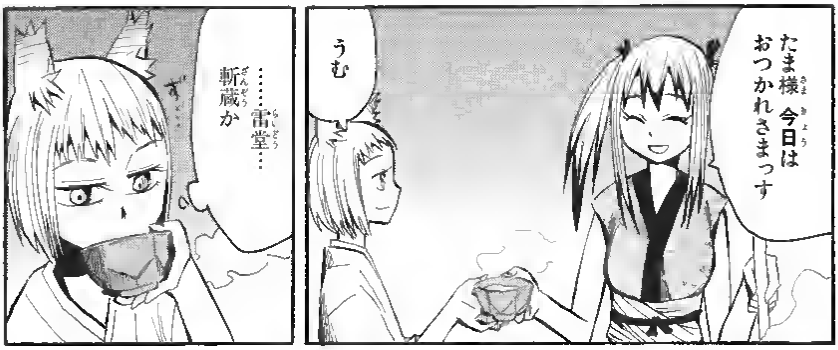
……
――はッ！
良かったな
命があって
これで
懲りたろ？
もう悪さ
すんじゃ
ねーぞ

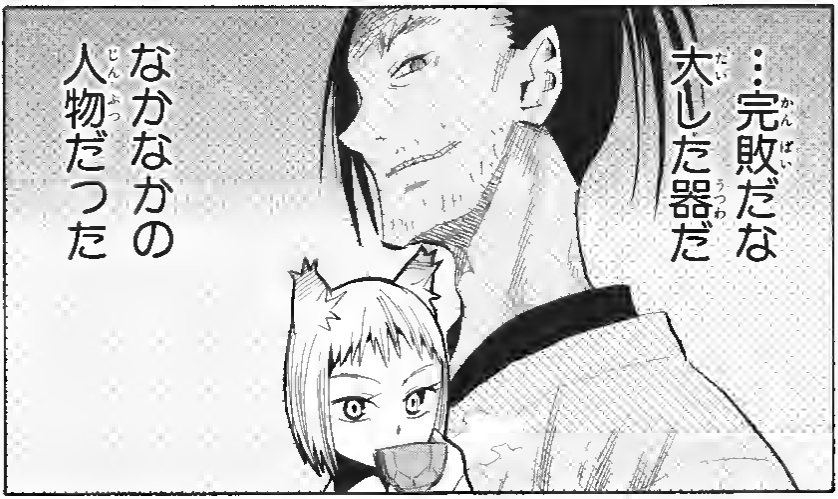

あばよ
いたずら
ギツネども
い…
いたずら
ギツネ…


じゃ
用済んだから
帰っていいぜ
おめーら
あなたは…
…あの少年が
逃げても
元より私達を
斬る気など
なかったのでしょう？
どうかな？
喰っちまった
かもな!!

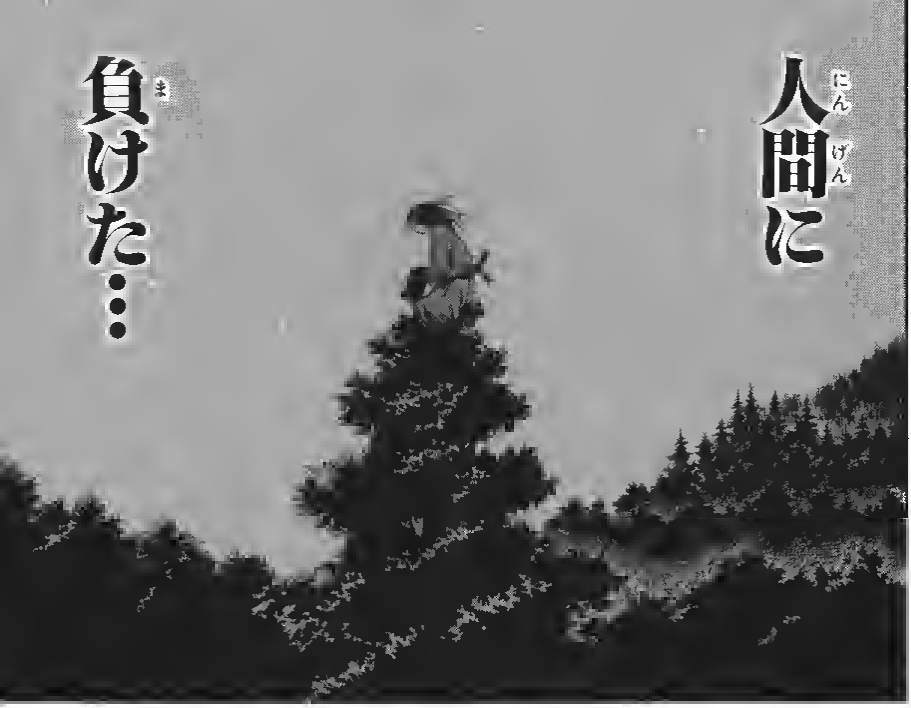
ありがとう
ございました
礼にや
及ばねえよ
獲物にも
ありつけたしな
おい迅火
ありがとう
ございました！
おう
…達者
てな

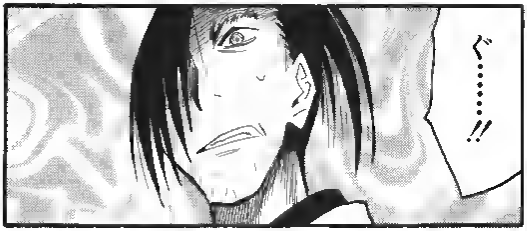
…礼を言われる筋合いがない
私は何もしていないし
むしろ見捨てたくてしょうがなかった
見捨てなかったろうが
おーい迅火どこだ？
メシできてんぞー
要らねーのかー？
…食っちゃうぞー


たま様 今日は
おつかれさまっす
うむ
……雷堂…
斬蔵か


…完敗だな
大した器だ
なかなかの
人物だった

負けた


人間に
負けた…


ぐ……!!

なんつー不味さ……!!
煮ても焼いてもダメ…!!
あのヘンな闇…

こりゃ売れねーな……
…斬蔵

…負けて今ここに
居るのなら
命があって
良かったなと
言ってやりたいが
勝っておきながら
殺さないとは
どういうことだ
金は首と
引き換えと
……

あア？でも
小僧の騒ぎでも
本山組に死人は
なかったんだろが？

組織の面子の
問題だ
余計な
独断を
するな

妹の命
我々が握ってる
ことを忘れるな

おいおい
断怪衆ってなァ
そういう連中
だったかァ？

もう一度
戦ってこい
必ず
殺せ

……雷堂……
斬蔵……

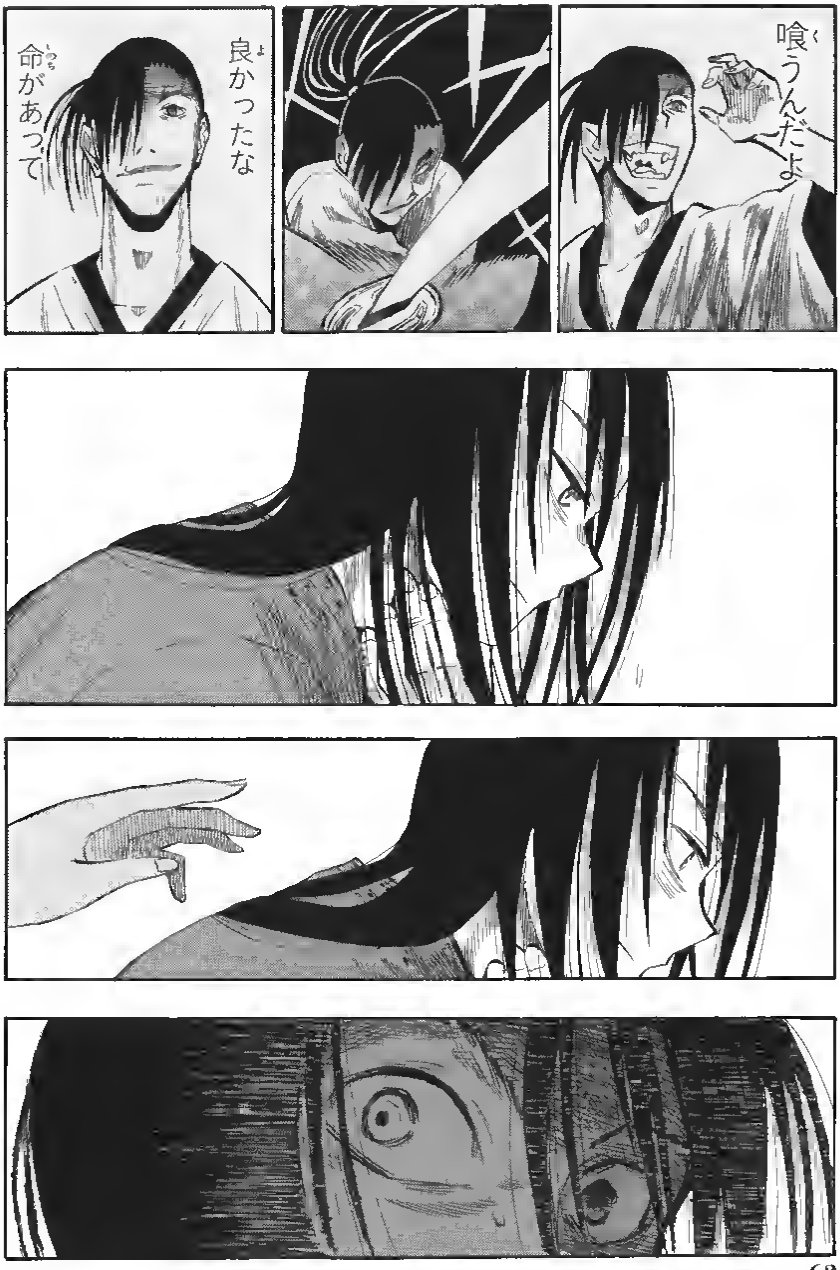
第9回 果たし合い

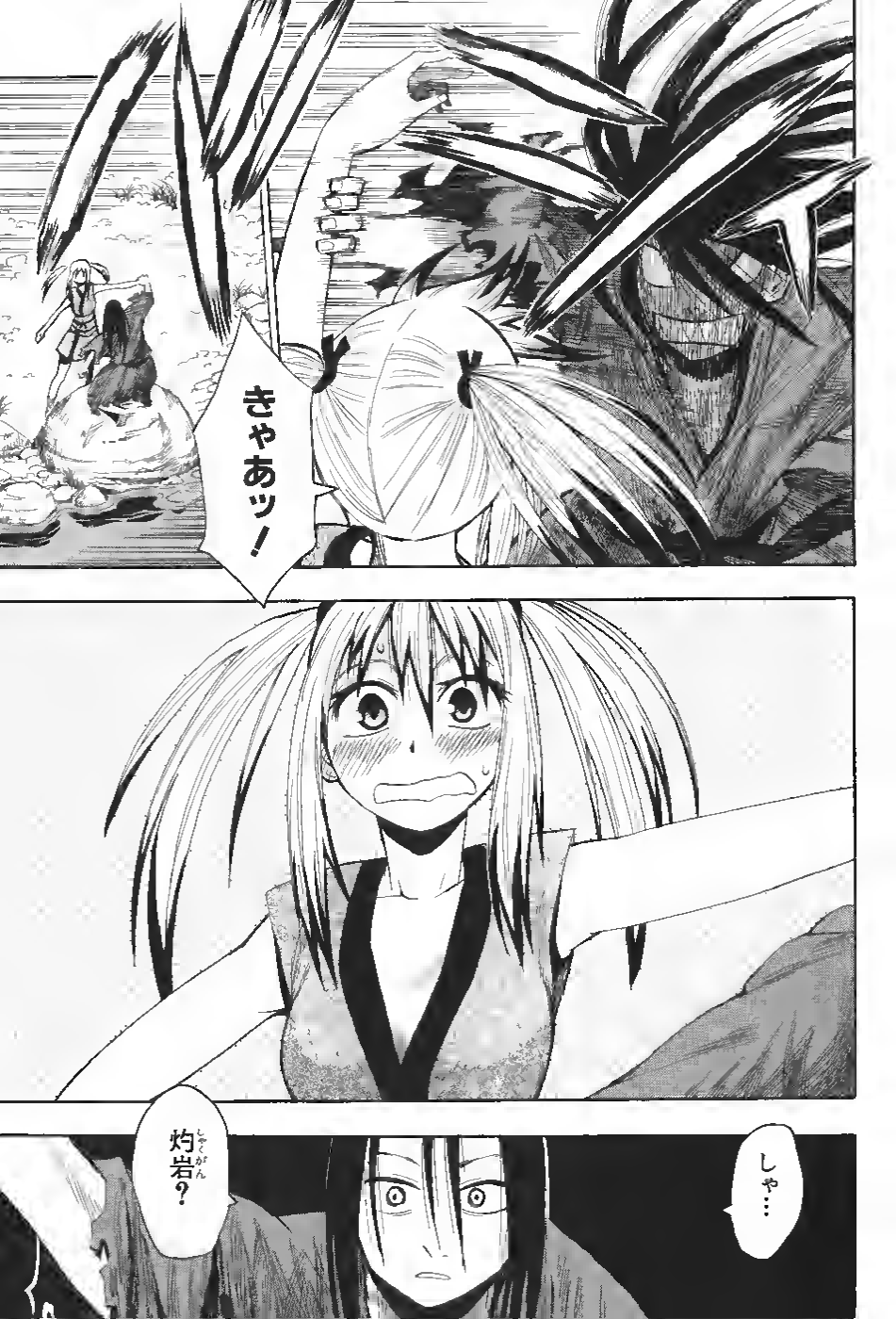
精霊態の私の霊力を100…としたら
あの男は8~12
刀の霊力は65~70程度

霊力勝負ならせいぜい善戦止まり…
だが

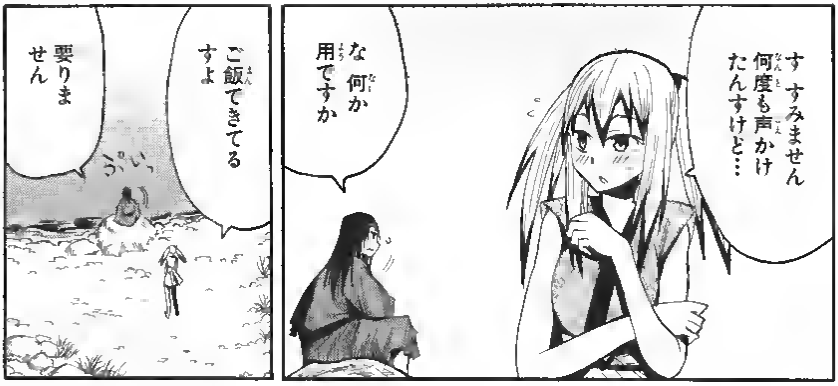
その後 何の霊力も宿らない普通の刀に持ち替え
人間の技のみで私を圧倒した

あれが
人間

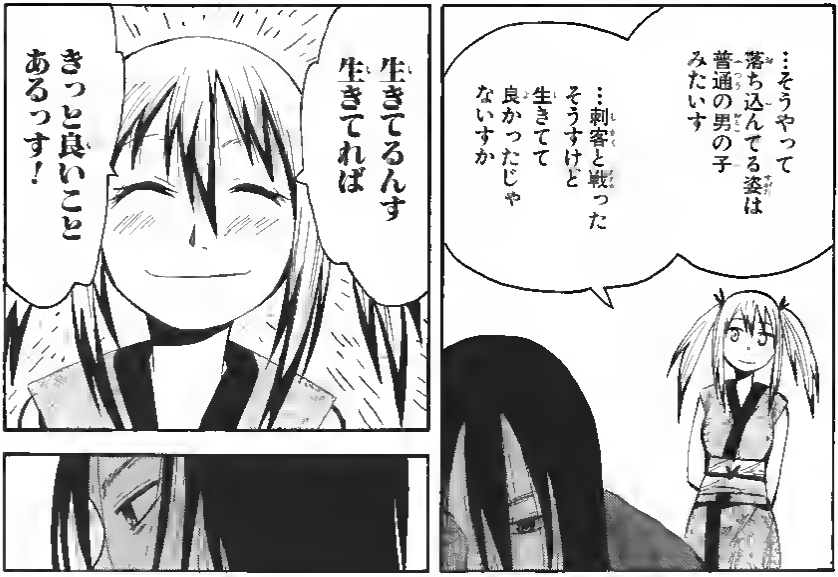

喰うんだよ
良かったな
命があって

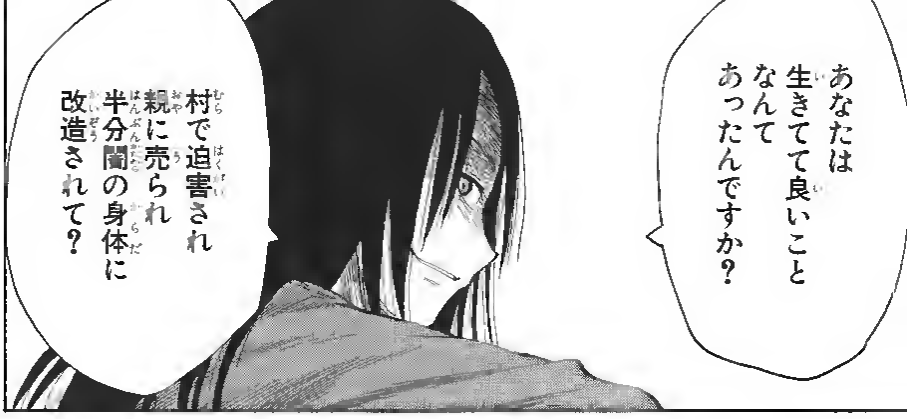

きゃあッ！
灼岩？
しゃ…

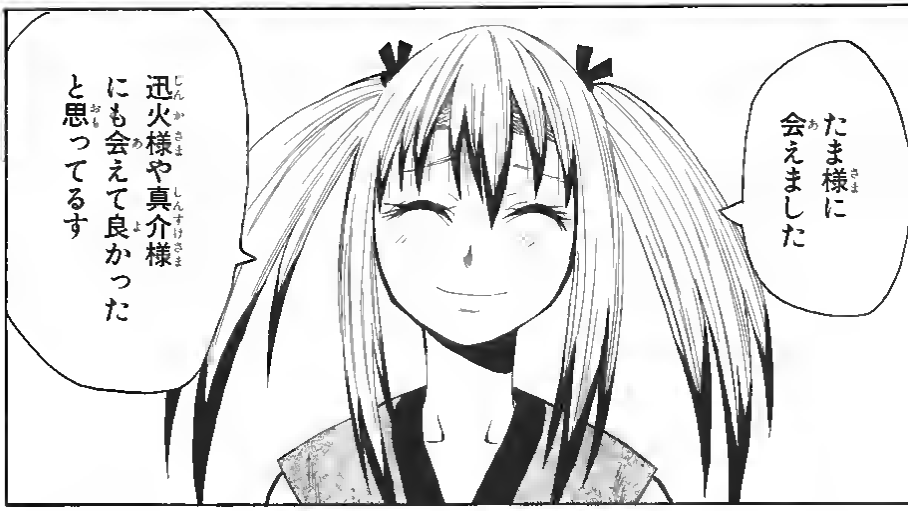
第9回 果たし合い

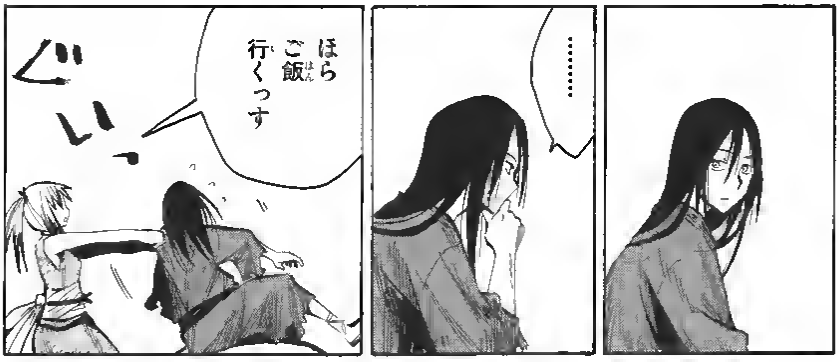

す すみません
何度も声かけたんすけど…
な 何か用ですか
ご飯できてるすよ
要りません

育ち盛りなんだから食べなきゃダメす！
昨日も晩抜いたじゃないすか!!
…あっち行ってなさい


…そうやって落ち込んでる姿は普通の男の子みたいす
…刺客と戦ったそうすけど生きてて良かったじゃないすか
生きてるんす 生きてれば
きっと良いことあるっす！


あなたは
生きてて良いこと
なんて
あったんですか？
村で迫害され
親に売られ
半分闇の身体に
改造されて？


たま様に
会えました
迅火様や真介様
にも会えて良かった
と思ってるす


……
ほら
ご飯
行くっす
ぐいっ

ツ
ン
ツ
ン
♪
……
居たな
灼岩
迅火
断怪家の
坊様…!?
なぜ
この山に…
調べなどいくらでも
つく…まして黒月斎
のような
有名人の山などはな

…だが不意打ちなどはせん

我等には矜持があるゆえ

ヤサ

それは悪しき闇達より国と民を守ってきた

守護者としての矜持だ

受け取れ

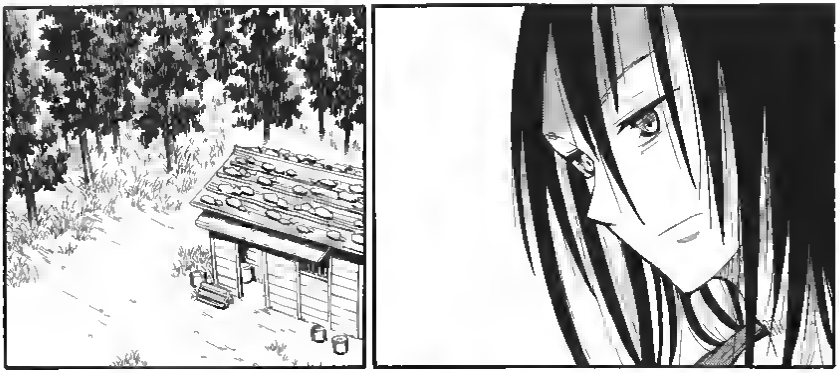
果たし状…？

雷堂斬蔵ともう一度立ち会え

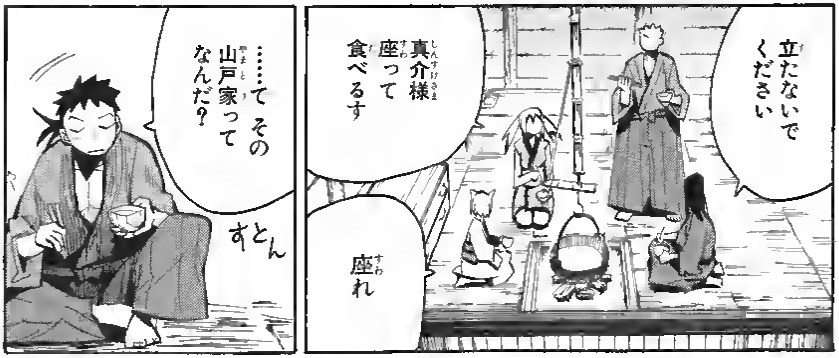
そして今度こそ死による決着を

……

…貴様の生まれにも調べはついている
山戸迅火
逃げたら山戸家を潰す
貴様を捨てた山戸家を…
潰すか許すか自分で決めたくないか？
そんな脅し効きませんよ
山戸家などどうでも…
……
山戸家……？
捨てた…？
…難しく考えるな
脅しとは卑怯だぞ…とでも言っていればいいのだ
若者はな
…待っているぞ

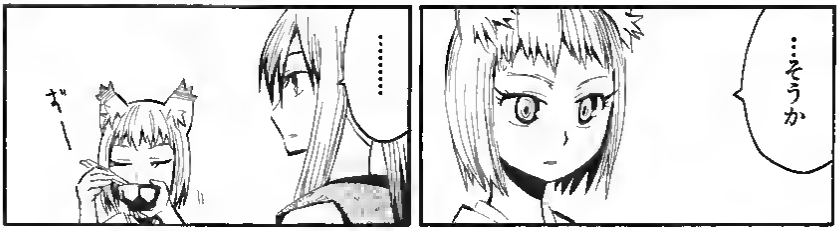


おのれ
断怪衆!!
脅しとは
卑怯だぞ!!

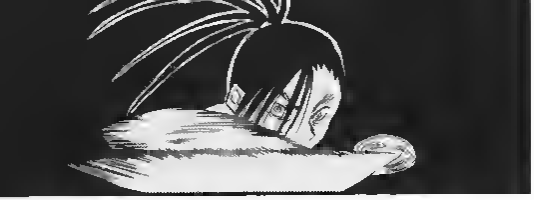

立たないで
ください
真介様
座って
食べるす
座れ
……てその
山戸家って
なんだ?
すとん

…私の生家です
まあ生まれてすぐ師匠に引き取られたっきり関わりありませんからどうでも
だからって無視するわけにもいかんだろ
家は大事にしろよ
……
清々しいくらい真っ当な奴だなお前
なんかバカにされてるみたいだな
そんなことないっす
かっこいいすよ
えっへへ
そ そう？
……
実際奴等がそういったことを本当にやるとは思えんが…
何言ってんだ
断怪衆は人を闇に改造するような悪の組織だぞ
迅火
お前はどうしたい？

山戸家に興味はありません……が
私は腕っぷし以外に取り柄のない男です
闇ならともかく人間に負けたままなど
我慢ならない
あの男との再戦……
望むところです


…そうか
……
ぎー

なんだよ！冷めたガキだと思ってたけど
意外に熱いじゃねえか!!
うるさっ
あッ



勝った場面を
想像するんだ

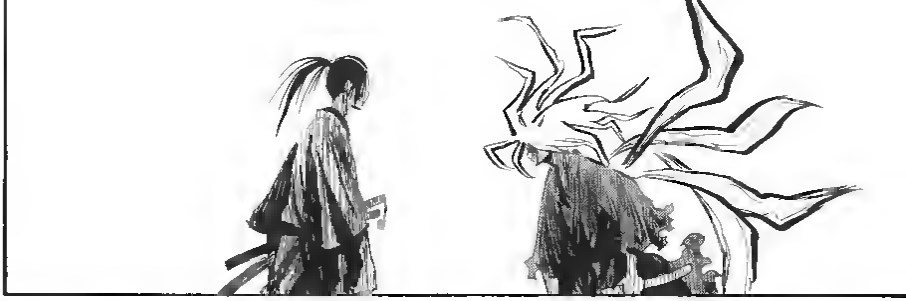
違う…
勝った画を…

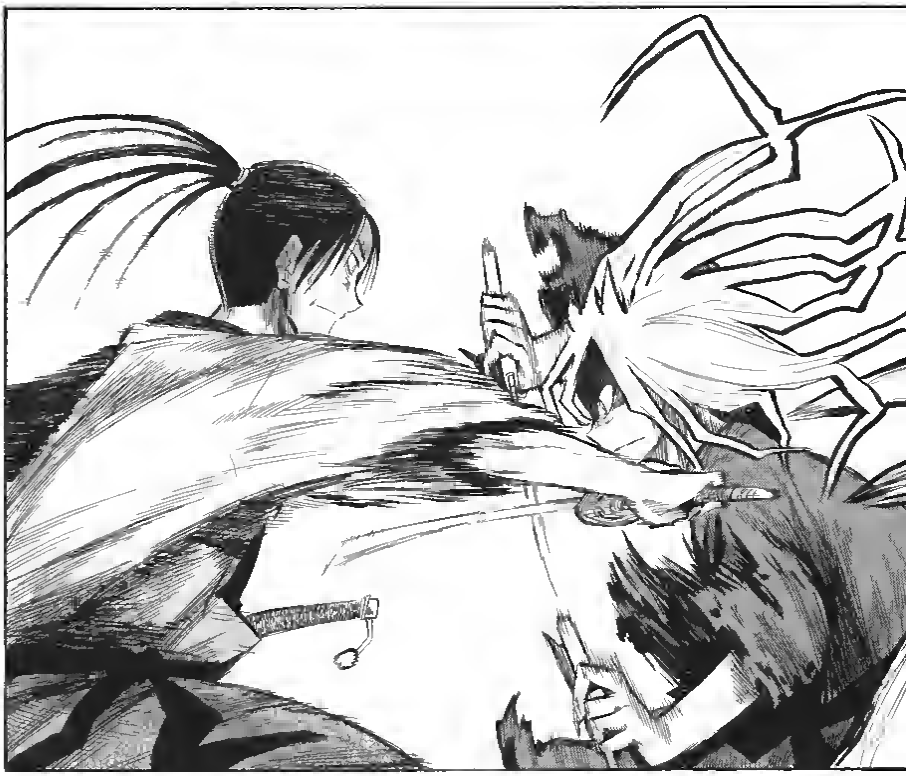
果たし合い
当日

ザッ
ザッ
ザッ
ザッ

ザッ
ザッ
ザッ

さようなら
あばよ

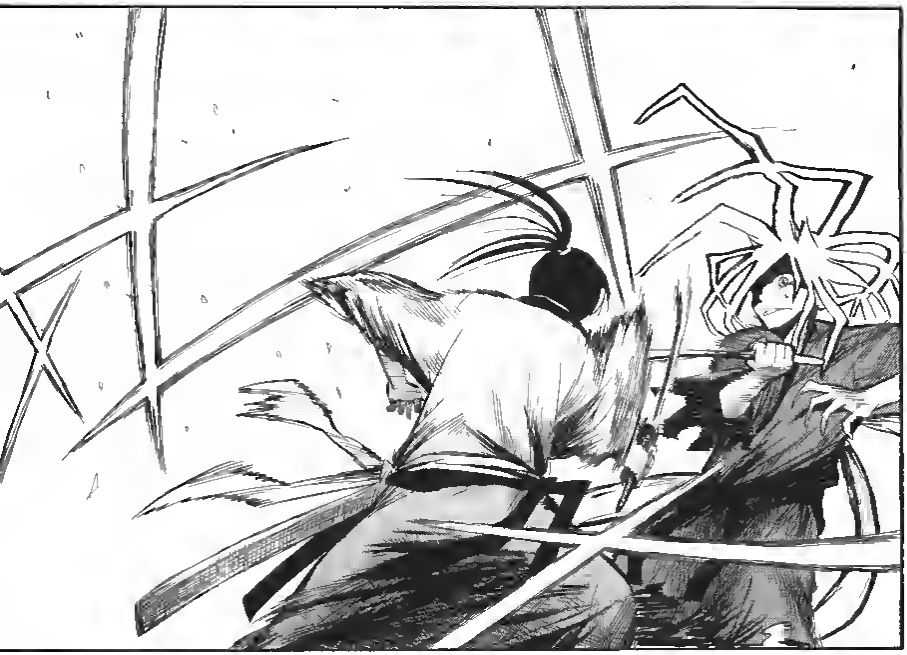




あーあ

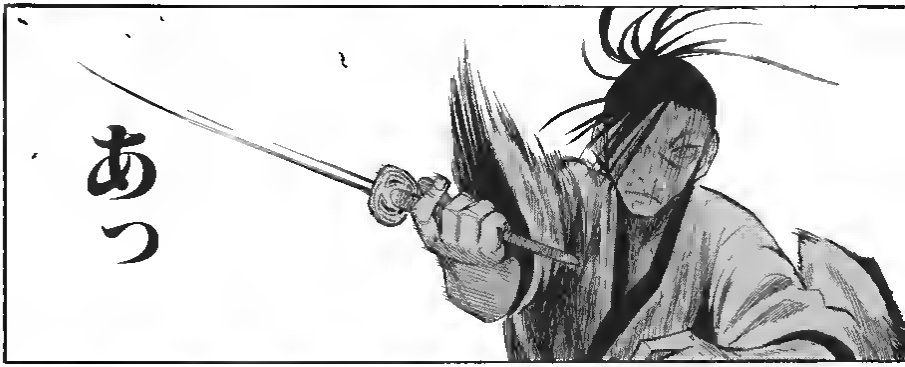
瞬間

選択の失敗に気付いた



もはや獲物の小回りの問題などではなく

相手に合わせた
時点で
呑まれて
いたのだ


あっ

死ん

うぁっあああ

あ

あ

あ

あ

な
にィイイイ!?

んなっ…

ゴゴゴゴ

ふっ…ふふ
ふふふふふ
ふふふ
……ぐっ…

ふふふ いざとなるとらしさが出るものですね
今のでやっと目が覚めましたよ
くっ……
くくく
さあ…続きをしましょう
本番です
本番だあ？
くっくくく…

終わりだバカ
へ？
もう動けねェよ
オレの負けだ
……ふっ
ふへっ
ひは…
ははは！
ふはははは!!
どうだ!!
どうだ人間!?

私の
勝ちだ!!

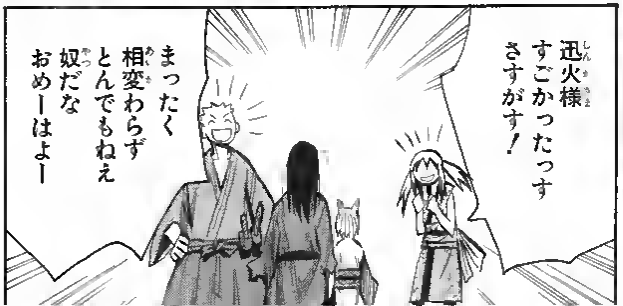
ふ――
ヘヒッ
な…
なんて
やつ…
怖かった…
おれはまた…
また大事な
者を失う
かと…
たま様…
たま様
大丈夫す

…殺れや
フッ
断り
ます
良かった
ですね
命があって

ドッ
姉上
よくやった

さすが
おれの迅火だ

そりゃ
もう


迅火様
すごかったっす
さすがす！
まったく
相変わらず
とんでもねえ
奴だな
おめーはよー

人間の友も悪くなかろう
皆 お前の無事を願っていた
どうだ？

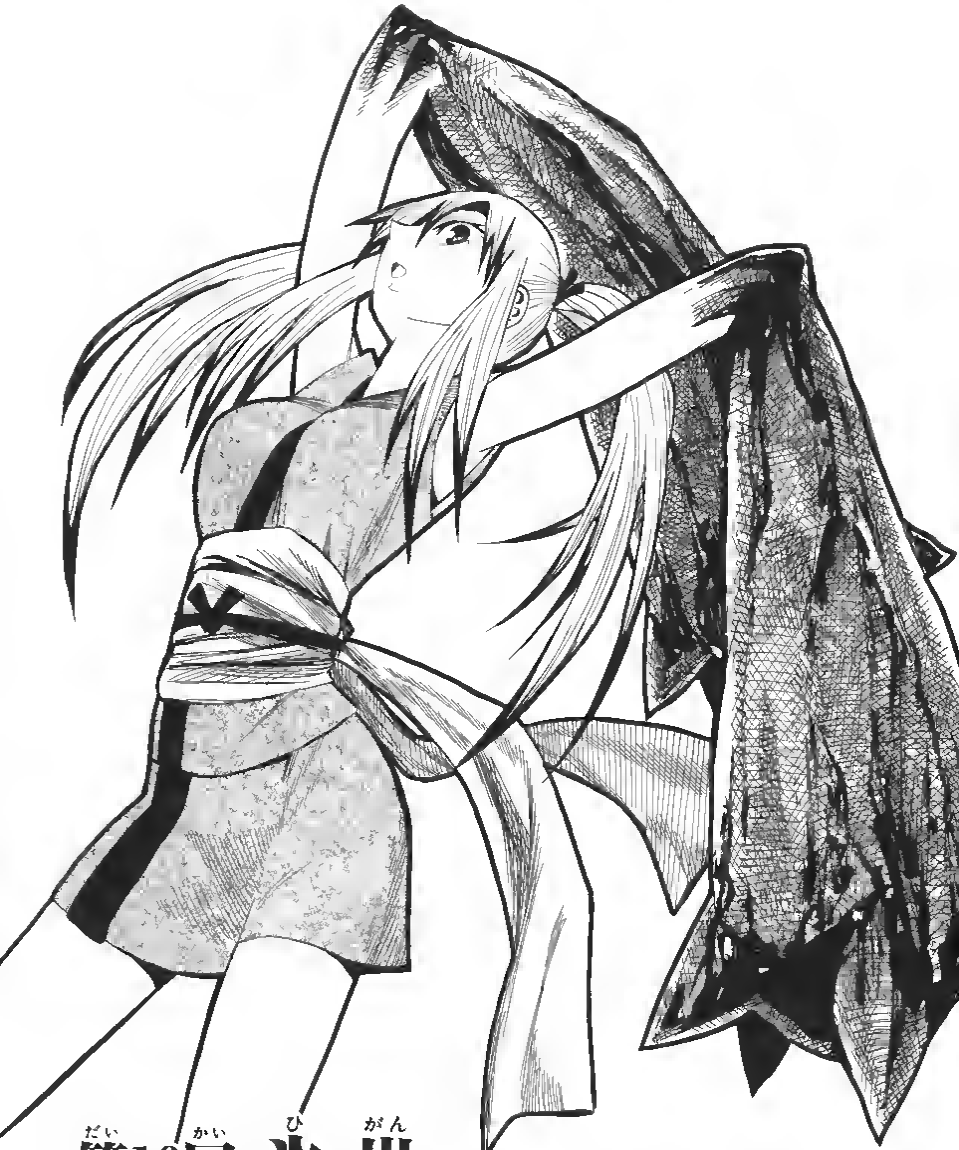
…立てるか？
立てねえよ…ンなことより
はあ
てめぇおれが奴を殺らなかった時
断怪衆が妹の命を握ってることを忘れるな…と言ったな
はあ
おれはまた仕損した…

妹は…
氷乃はどうなる？
…そのことで先程式神で報せがあった
彼女から

…なに!?
もし斬蔵が敗れた場合
自分が次の刺客になると
彼女の命を握るなど不可能だ
断怪衆の誰も彼女にはかなわん
断怪衆四獣将
氷岩
…妹のことは忘れろ…彼女はもう
人の身を捨てし戦鬼だ…

戦国妖狐

戦国妖狐



第10回 氷岩

……この辺か？
旅人を襲う闇が
出没する
というのは

…放っとき
ましょうよ
そりゃ闇だって
生きるために
は
喰いますよ

まあ
まずは話を
してからだ

…今まで
話が通じた
ことなんて
ありましたかね

迅火よ
闇になりたい
のなら気長な
心を持て
闇は長生きだ

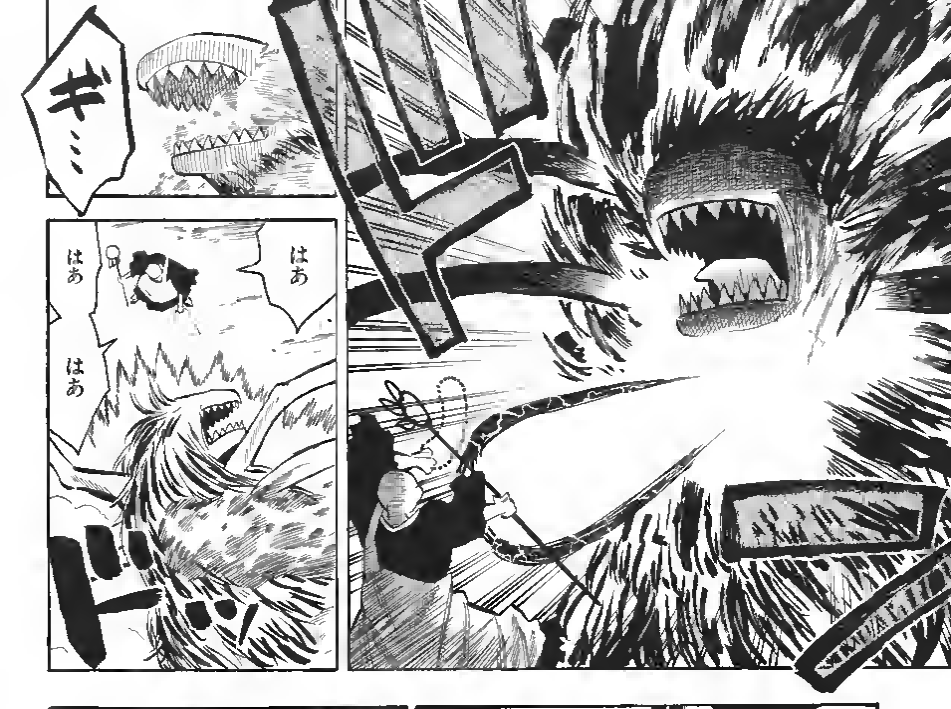
む…

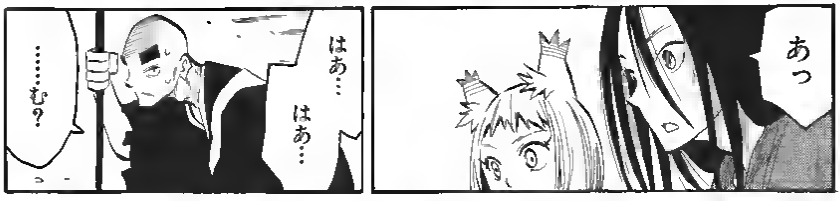
……
うん？

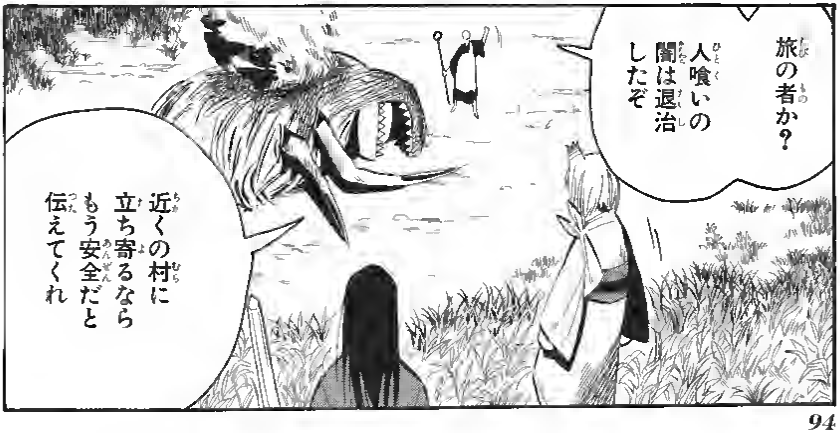
姉上？

…なんか
聞こえる

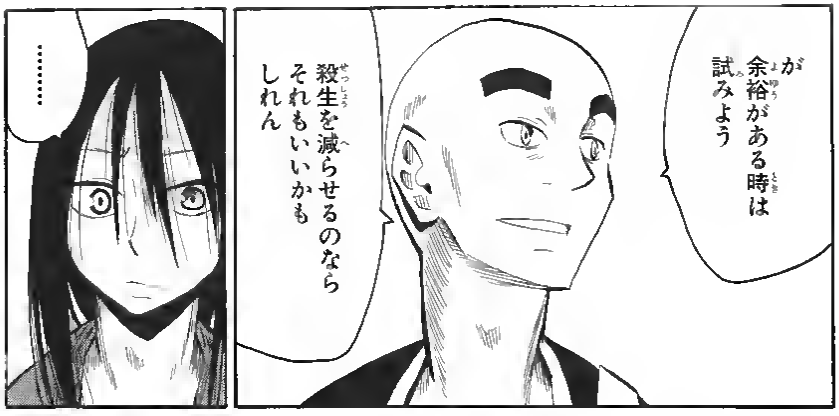
こっちだ
あ
ティティティ
おおおッ
轟震天(ごうしんてん)ッ!!

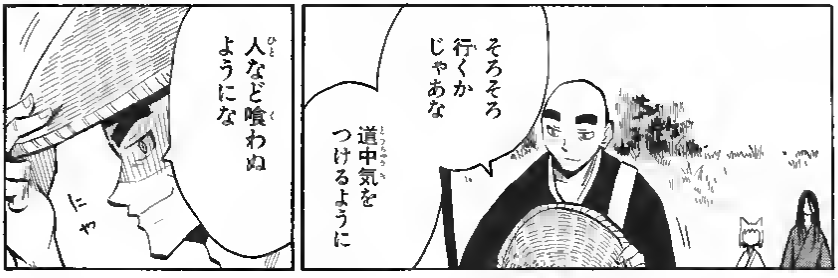

ギ…
はあ
はあ
はあ
ド

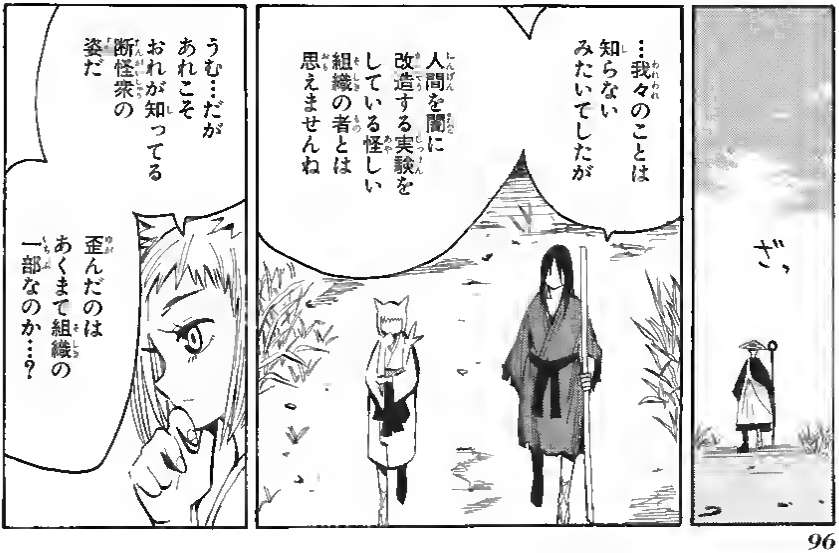

あっ
はあ…
はあ…
……む？


旅の者か？
人喰いの
闇は退治
したぞ
近くの村に
立ち寄るなら
もう安全だと
伝えてくれ

…殺したのか？
急所を狙った確実だ
……ん？
お前妖狐か？
断怪衆……
……
…妖狐とはいえ子供二人連れの旅とは危ないな
野武士相手なら化かせるだろうが悪しき闇には通しんぞ
この闇とは戦う前に話をしたか？
いいやだがいかなる理由があろうと人を喰ってる以上
殲滅するのが我らの使命だ
…二度としないと誓わせ許すという選択はなかったのか
…そういう発想はなかったな


が
余裕がある時は
試みよう
殺生を減らせるのなら
それもいいかも
しれん
……


そろそろ
行くか
じゃあな
道中気を
つけるように
人など喰わぬ
ようにな
にゃ

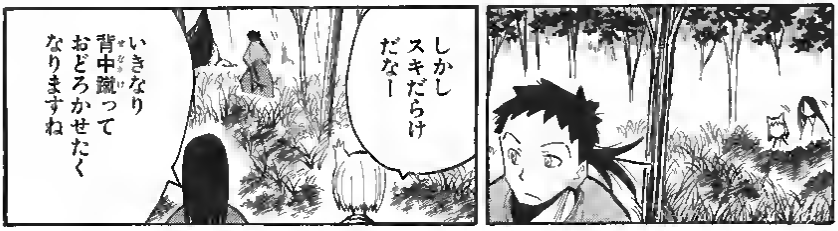

ざっ
…我々のことは
知らない
みたいでしたが
人間を闇に
改造する実験を
している怪しい
組織の者とは
思えませんね
うむ…だが
あれこそ
おれが知ってる
断怪衆の
姿だ
歪んだのは
あくまで組織の
一部なのか…？

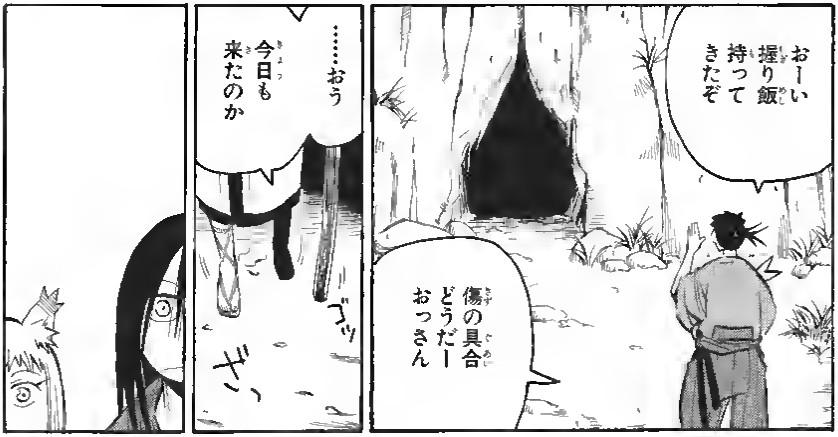
……ていうか
お前でもそういうのは
怪しいと思うのか
自分でも闇になりたい
くせに
うーん
そりゃ
やっぱ怪しい
ですよ
なんかみのけ
ちいんだけ
とか
まりの姉生
だからだ

もじ
もじ
もじ
姉上？
もぐ
もぐ
隠れろ
あっち
真介だ
きょろ
きょろ
…なんか
こそこそ
してますね

がさ
がさ

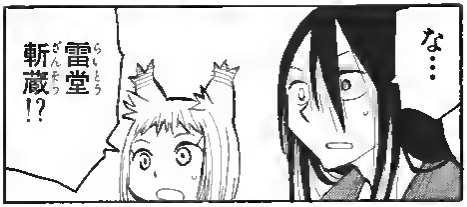
怪しい
にゃー
怪しい
にゃー


しかし
スキだらけ
だなー
いきなり
背中蹴って
おどろかせたく
なりますね


おーい
握り飯
持って
きたぞ
傷の具合
どうだー
おっさん
……おう
今日も
来たのか
ゴッ
ざ

いやあー…
すまねえなあ
真介くん
ぐら

!!
!!


な…
雷堂斬蔵!?

ふん!!

もしゅ
もしゅ…

真介くんよ
おめえ振り下ろしは
すげぇけど
横はてんでダメだな

もっと肩の力抜け

つい力入っちゃうんだよな

風を切る音をよく聞け

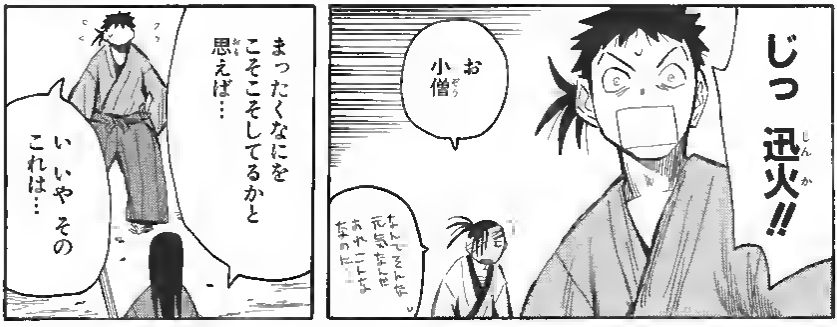
いい形の時は音違うだろ？

握り飯のかわりに剣を教わっとるのか

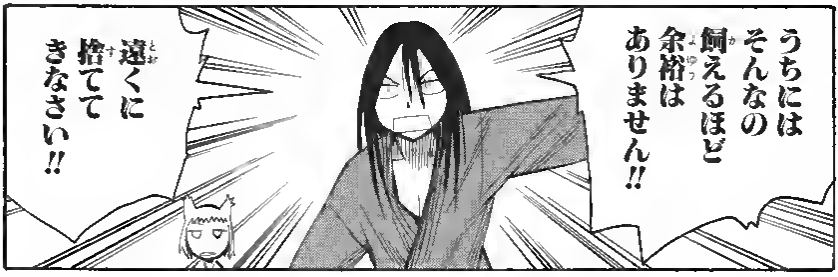
でもあれウチの食料ですよ勝手なことを…

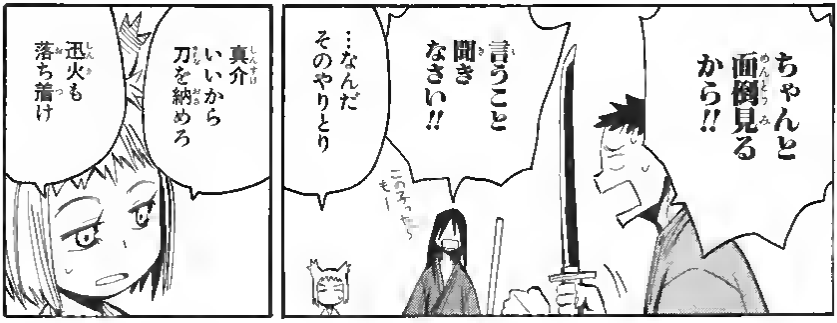
ちょっとおどろかし…いや注意せねば

あっおい


じっ 迅火!!
お 小僧
なんだ そんな 元気なら あれこれも なのだ
まったくなにを こそこそしてるかと 思えば…
いいや そのこれは…

あ 悪人じゃ ないんだ このおっさんは!
お前と戦ったのだって妹を盾に脅されて仕方なく…


うちには そんなの 飼える ほど 余裕は ありません!!
遠くに 捨てて きなさい!!

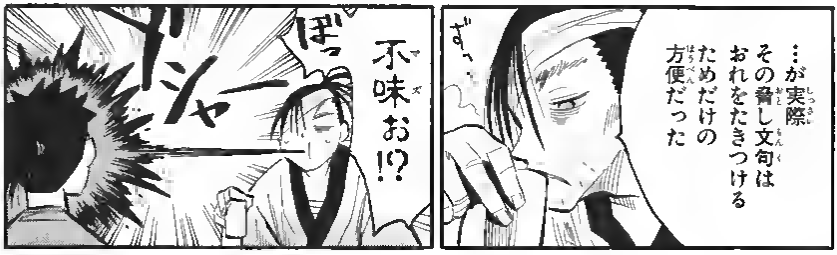

ちゃんと 面倒見る から!!
言うこと 聞き なさい!!
…なんだ そのやりとり
このろっちょ もー
真介 いいから 刀を納めろ
迅火も 落ち着け

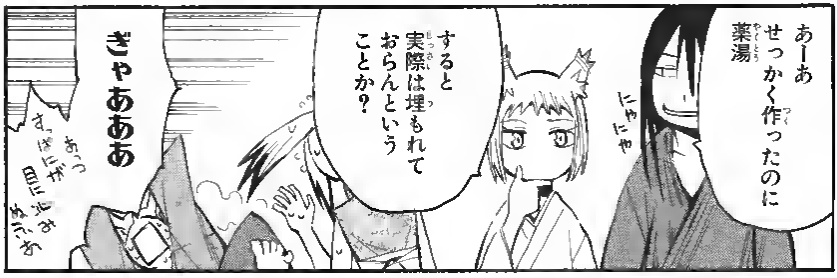
雷堂斬蔵よ
こんな所では満足に
傷も癒せまい
とりあえず
ウチに来んか
姉上
ほ
そら
ありが
てえや
こやつは
悪人ではない
そのくらい
よかろう
まあ…
姉上がそう
言うなら
今回だけ
ですよ!!
ありがとう
!
もやめろ
それ
あ
おかえん
なさい
早かった
すね

うむ断怪坊主に先を越されてな
……と真介様は…見つかっちゃったんすね
よ
重い……
知ってたのか
すんません
握り飯作ってたのもわたすです
ふー
あーこりゃラクだわ
妹を質に奪された…と聞いたがどういうことだ？
んー？
ああ…

…話すと長ぇな
じゃいいです
雷堂家ってのは大した家柄じゃねんだが霊力が強くてな
いいですって
黙って聞け
霊力のある者は自然闇との縁が深くなる
とととと
剣や学で大名に仕官するとかいった表舞台にゃなかなか立てねぇ星回りなのさ
それでも食ってかなきゃなんねえからよ
おれは闇喰いに
妹の氷乃は出家して断怪衆になった
断怪衆に…
だが断怪衆ってなおれ等と似たような連中の吹き溜まりだ
おわりいな

氷乃は確かに
霊力の強い娘
だったが
そんな連中の中しゃ
並の者として
埋もれてると
思ったのさ
だから
妹の命
我々が握ってる
こと忘れるな
…なんて
言われて
信じ
ちまった


…が実際
その脅し文句は
おれをたきつける
ためだけの
方便だった
ぽっ
不味お!?


あーあ
せっかく作ったのに
薬湯
にゃにゃ
すると
実際は埋もれて
おらんという
ことか?
ぎゃあああ
あっ
すぱにが
田に乳が
ああ

うえ…
ごほっ
ああ
随分出世
してる
みてえだ
氷乃は…
いや
今は

断怪衆
四獣将
氷岩
次の刺客だ

ほう…
今度はあなたの妹さんが私を殺しにくると？

四獣将……？

ま それで妹に久々に会いたくなってな
この辺ウロついてた所を真介に拾われたっつーわけよ
ゴロ

言っておきますが
私があなたを殺さずに
勝てたのは偶然です

だから次はどうか
わかりませんよ
別に手加減する
義理もありませんし

わーってら

四獣将
氷岩か…
獣の字からは
闇を連想
する

それに
氷岩…
灼岩と
似た名だ

私の力を
知ってる
断怪衆が
単独で挑んで
くる人材
ですし

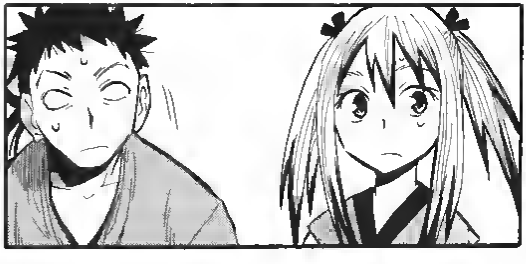
……間違い
ないでしょう

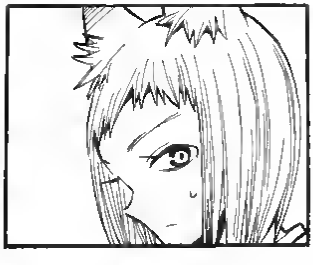
霊力改造人間…!!

ぎゃあああ!!
うぉーい
迅坊(じんぼう)くん
たまちゃくん
た…
助(たす)けてくく…
あ――
ひてえ目(め)に
あっ…
……

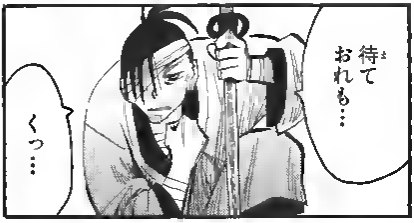
……
うー
ひどいな
一体何が…
……？
この匂い…
どう
した？
いえ…
女だ…女が突然
やってきて
ねぐらを無理矢理
追い出された
迅火に…
待ってるから来い
と伝えろ…って

ビキ





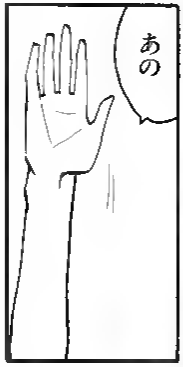
……
氷乃だな
もう
こっちに
着いたのか
……


待て
おれも…
くっ…

ねぐら
南の廃神社
でしたね
ちょっと行って
きますから
寝ててください
ううん
すまねえ
迅坊…

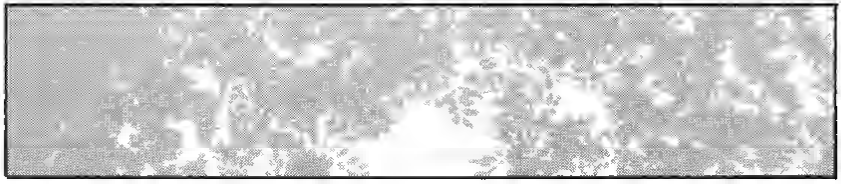
雷堂斬蔵
あなたの妹さんは
私の山で私の友を
傷つけた

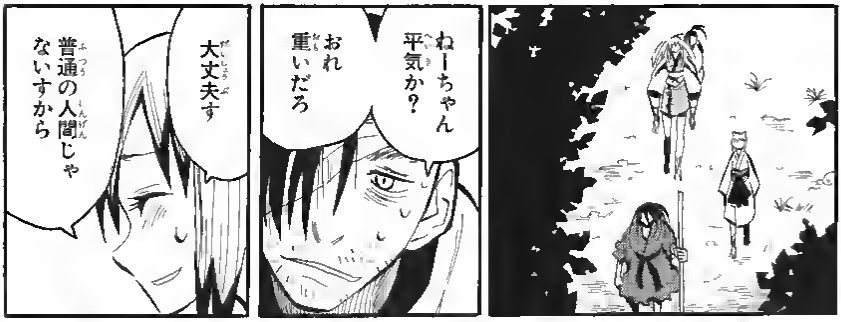
お気の毒
ですが
必ず殺
します


あの

灼 留守番と
こやつの介抱を
真介は
斬蔵を
おぶって
やれ
おう

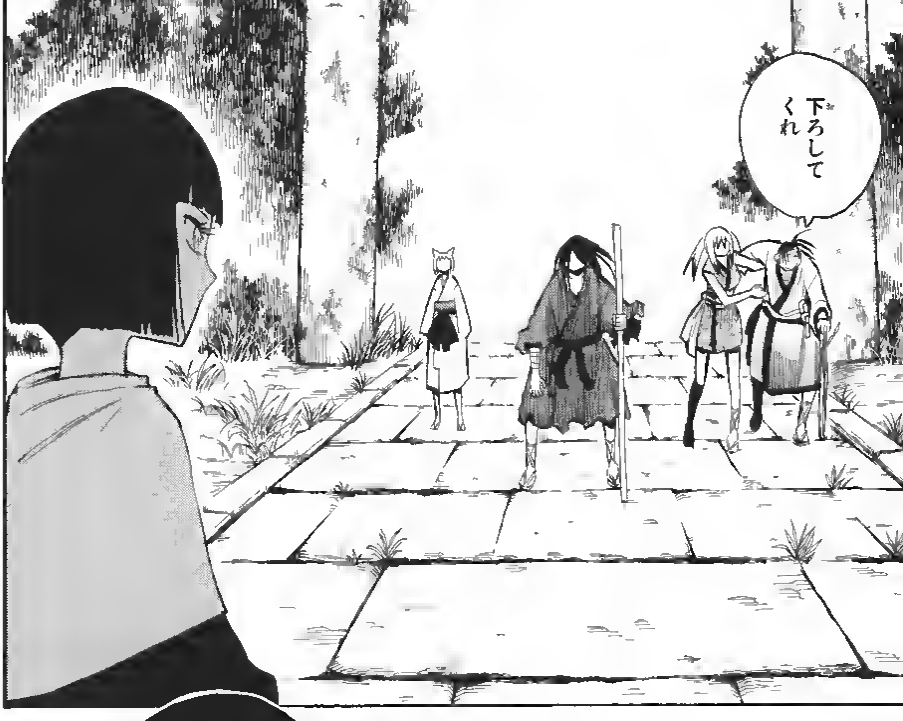
わたすも
行かせて
ください
ちょっと
気になる
ことが…
！



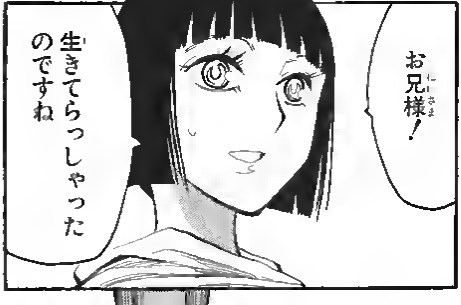

ねーちゃん
平気か？
おれ
重いだろ
大丈夫す
普通の人間じゃ
ないすから

また留守番か…
ていうか
こいつと二人きり…
み…
みずぐ
水!?
みみず…

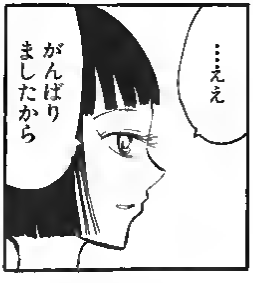
あら…
お早いお着きで


下ろしてくれ

…ようやく氷乃

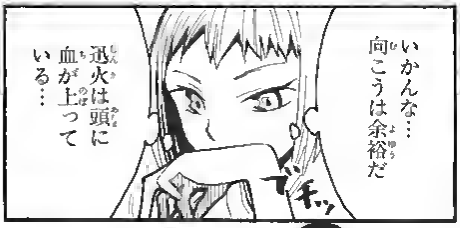

お兄様！
生きてらっしゃったのですね

…出世したみてえだな


…ええ
がんばりましたから

いいから早く始めませんか

ええ
そうしましょうか
ヒヤ


いかんな…
向こうは余裕だ
迅火は頭に血が上っている…
ゴッ

迅火
落ち着いて戦えよ
ええ

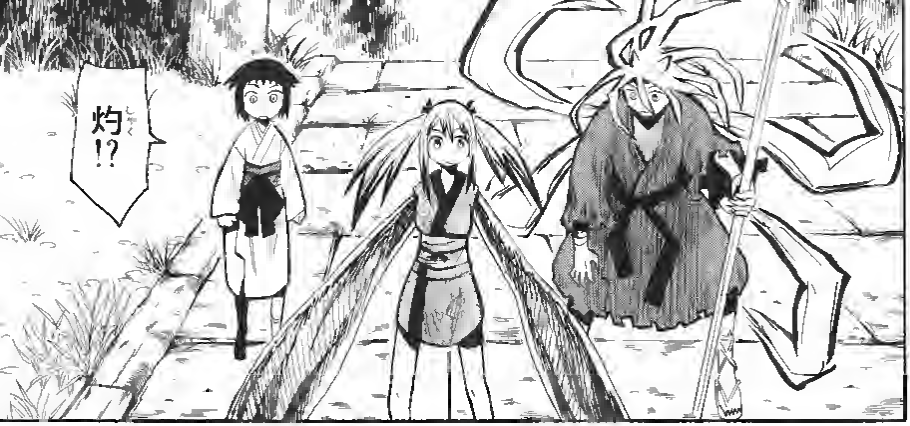
では…
ズッ

!?

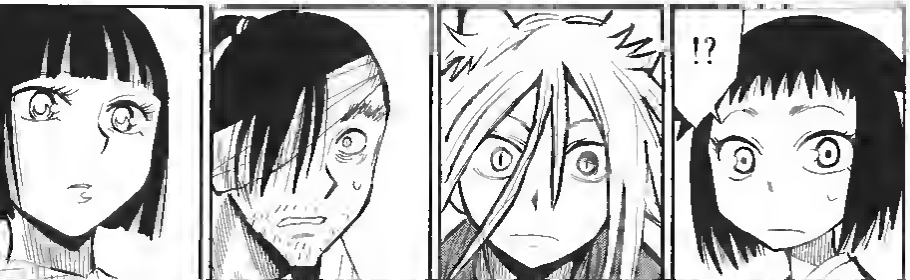
氷乃
!?

氷岩
断怪衆四獣将
参ります

！
氷乃
……!?
その姿は…!?
お兄様 私
必ずやこの任務を
成功させ
いずれは裏の権力を握り
お兄様に仕官の
道を開いて
さしあげますわ
まさか…
お前
そのために
……!?
だが
あなたはここで
死ぬのです
仙道迅火
参る…
!?

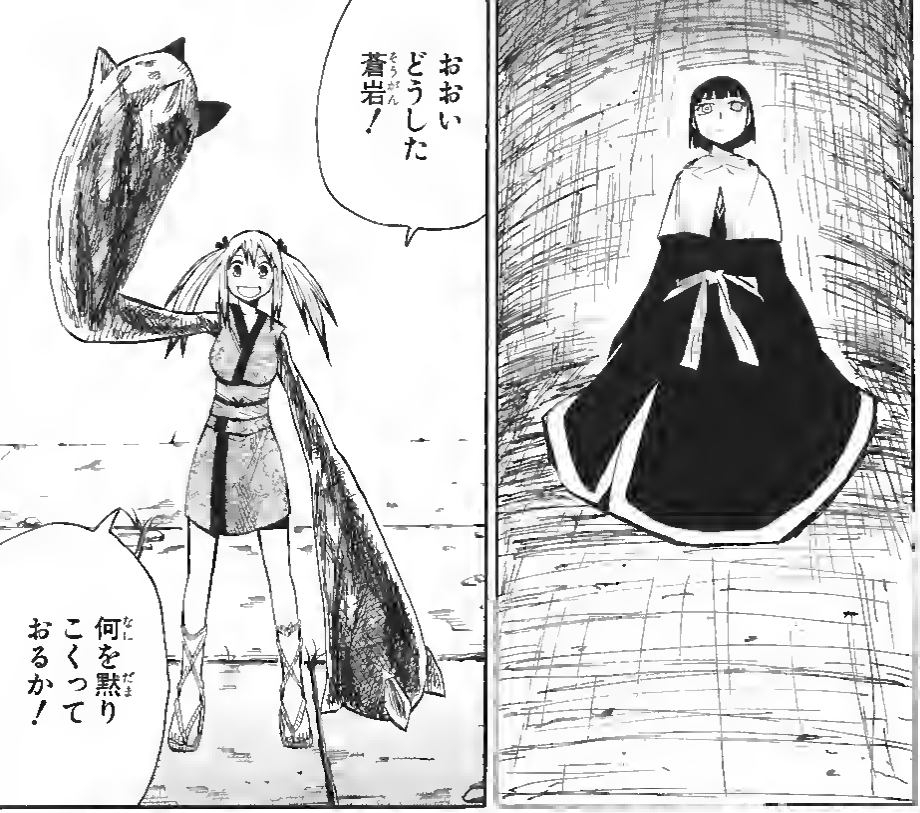

灼!?

久しいな
蒼岩!!
やはり汝のにおい
であったか!!


!?

この娘の中に封じられてはいるが
わかるか？
我だ火岩だ!!
まさか汝も同じ目に遭っていたとは！

これは一体…
…想像はなんとなくついてましたけどね
霊力改造人間の作り方…
精霊転化など及びもつかない邪法ですよ


おおい
どうした
蒼岩(そうがん)！
何(なに)を黙(だま)り
こくって
おるか！

第11回 霊力改造人間

な…
なんだア…？
……
この火岩(かがん)を
忘(わす)れたか!?
ん
ん
ご
ご

第11回
霊力改造人間

私は氷岩です
氷乃でも蒼岩でもありません
蒼岩のことはお忘れなさい
やはり…霊力改造人間…
なんと度し難き邪法か…!!
まさか闇を人の身の内に封じて融合させるとは…
!
な…
残念です
人の霊力を呪術のみで闇化させる研究の可能性に期待してたのに…
闇を弄ぶとは
外道にも程がある

灼岩
どきなさい
！
ま 待って
くださいす!!
あれは
火岩の友達
なんす!!
闇の意識が残って
いるとは
とんだ失敗作ですね
あなたの処分も
任務に含まれています
どいてお待ちなさい
失敗作？

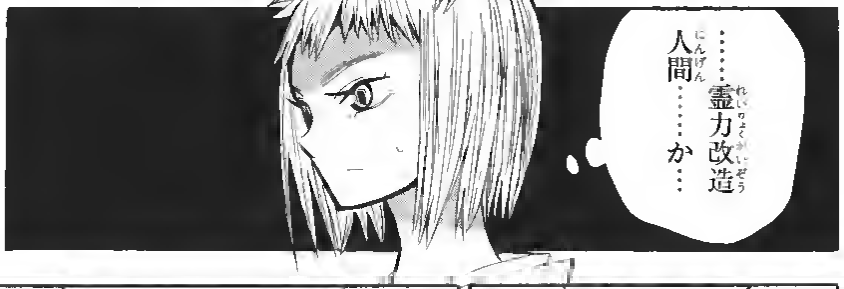
この娘 芍薬は
我を力尽くで
抑えはせんし
我が村を潰した
件でも暴走させた
責任は自らに
あるとし
貴様の中の
蒼岩は
今どうなって
いるのだ
我を許し
受け入れる器
の持ち主だ
愚弄は
許さんぞ
貴様は
蒼岩に
認められる
器なのか
？

闇の意識など
既に喰い潰しています
必要ありま
せんから

迅火ァ!!
交替だ
我が
闘る!!
……迅火…
……
…わかりました
その代わり火岩としてのあなたとも友達になりましょう
たまに話してください

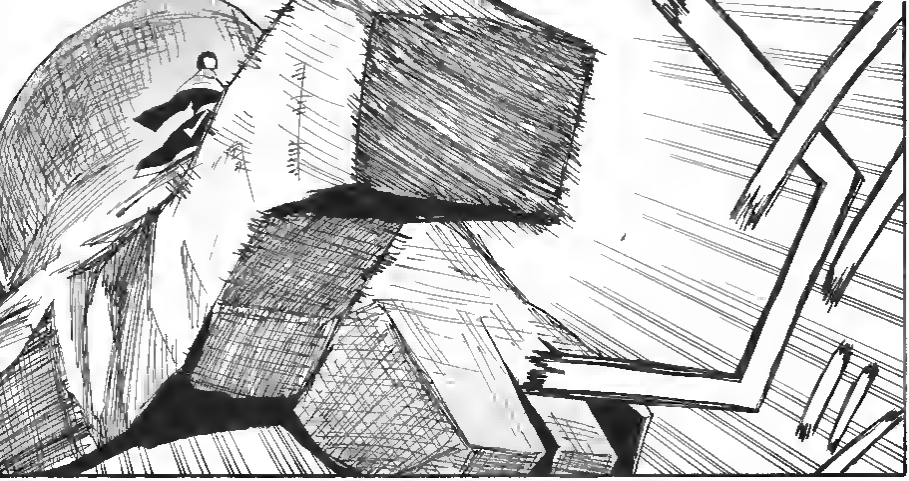
芍薬と我は
二人で一人の灼岩だ
すなわち
我等は既に
友だ
…挨拶は
遅れたがな

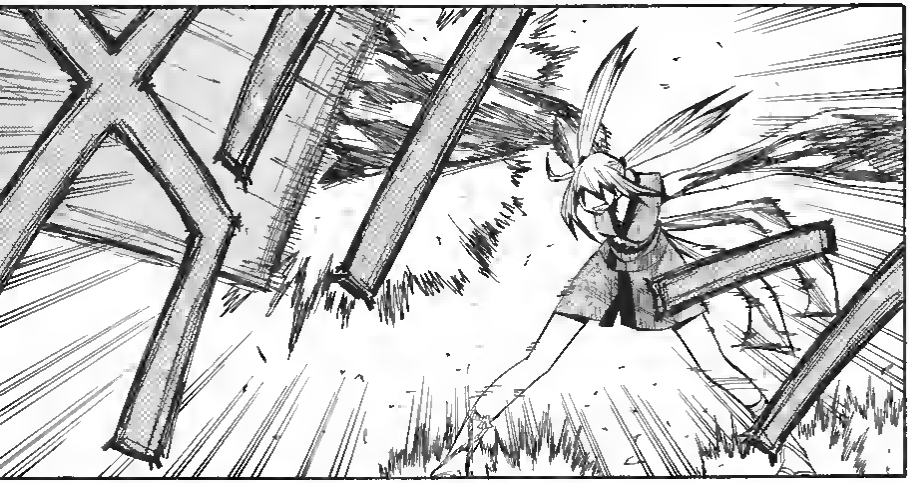
…よく
引き下がった
……
怒りは収まり
ませんが…
友を踏みにじ
られた痛み
理解でき
ますから


……霊力改造
人間……か…

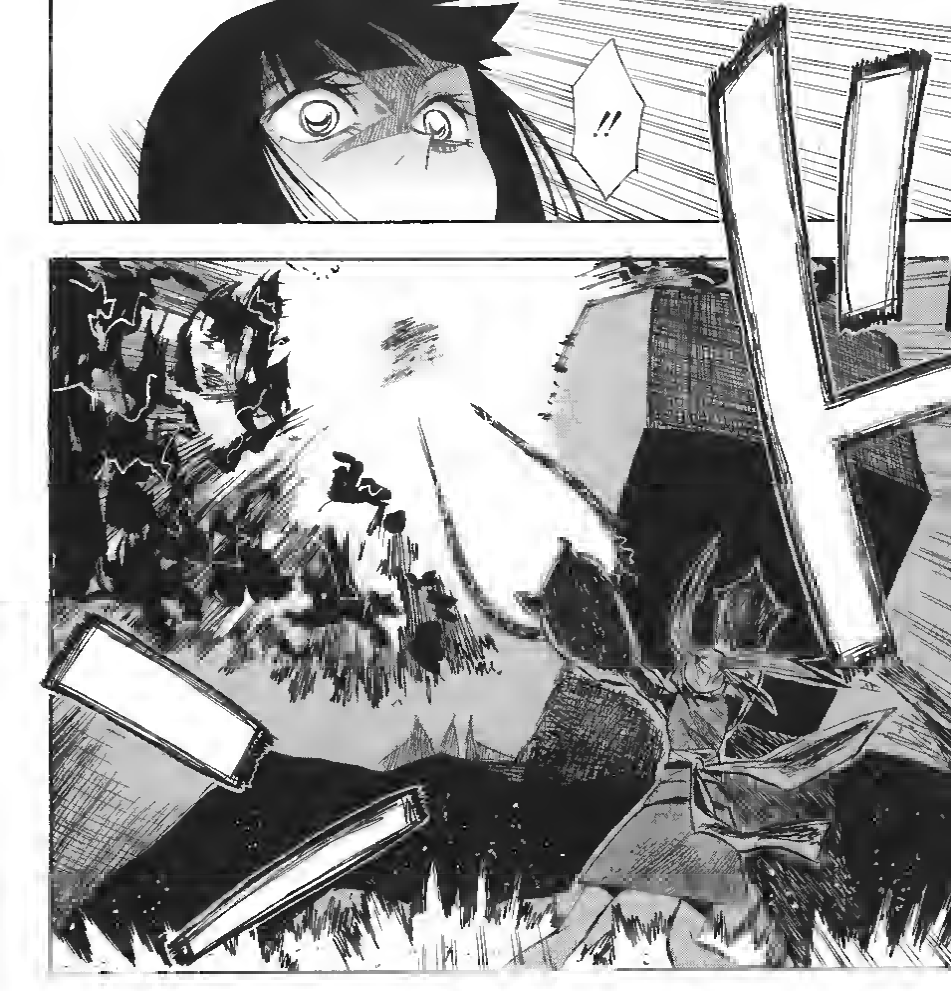
くそっ…
なんてこった
氷乃があんなことに
なってるとは…
……まあ
いいでしょう
順番が変わった
だけのこと

さあ
来なさい
失敗作
私の出世の
いしずえと
なるために
勾薬!!
火岩!!
我等二魂一身の
灼岩!!
参る!!

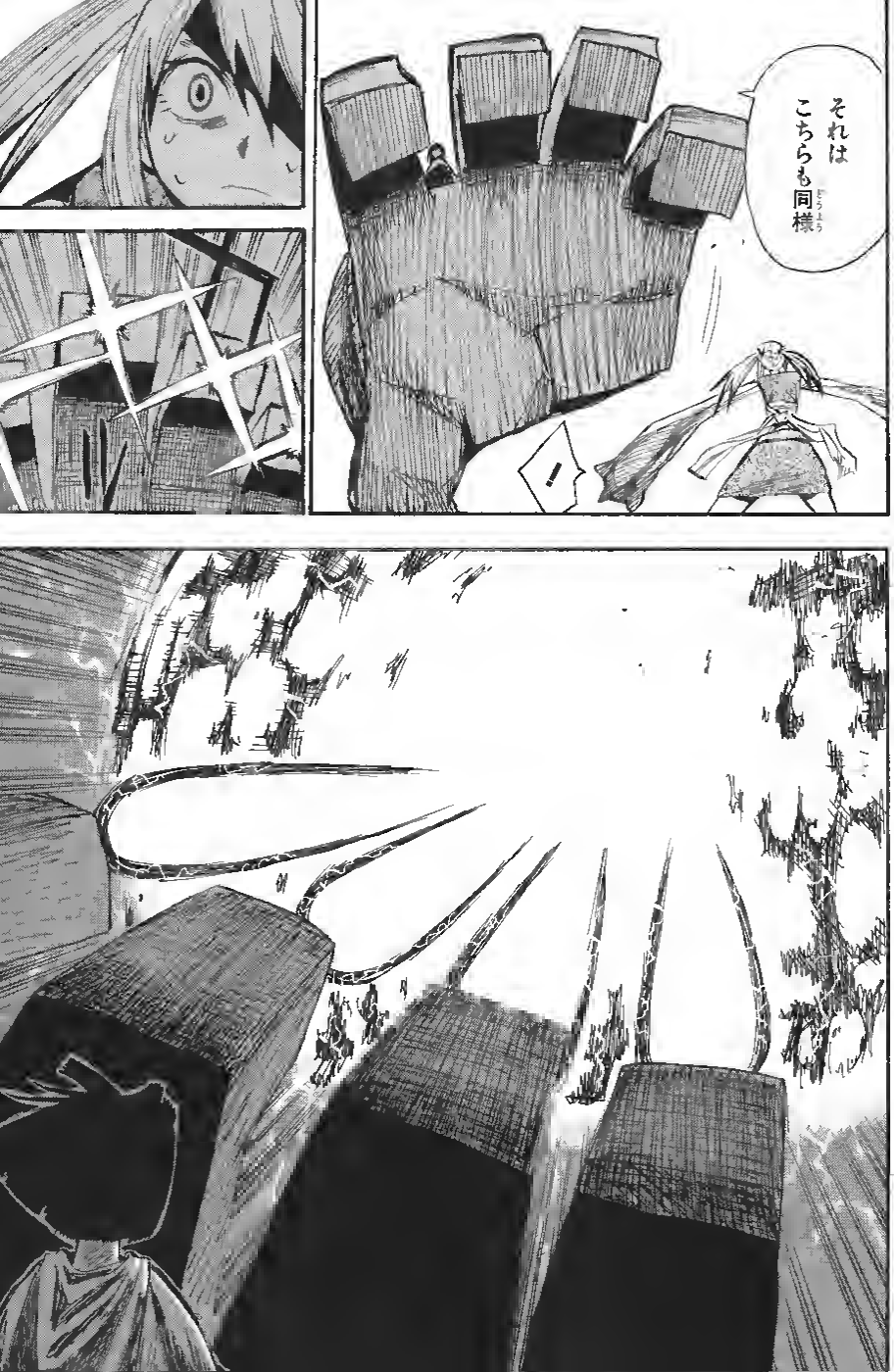




轟震天!!
ハヤッ


!!

…やりますね
簡易轟震天発動機構まで組まれているとは
ですが


それは
こちらも同様

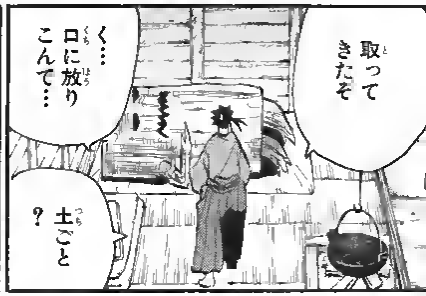
灼!!
!!

！
くっ
うあああああ!!

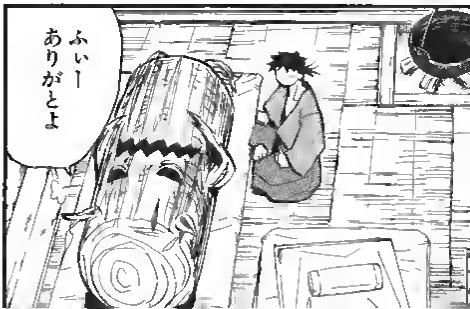
ドン
ドン
ドン

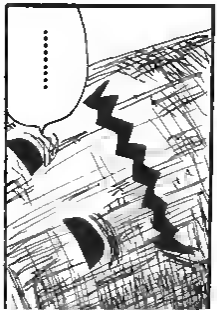
はあ
はあ
はあ
はあ
迅火
どうだ？
灼岩は
人と闇の
意思と霊力の
均衡と連携が
絶妙です
あれは…強い
ですよ
しかし
氷岩の霊力は
精霊態の私に
匹敵します
どう転ぶかは
わかりませんが
少し
分が悪い
ですね
氷乃…!!

うレょ
うたょ
みみず…
これ食う
のか…？

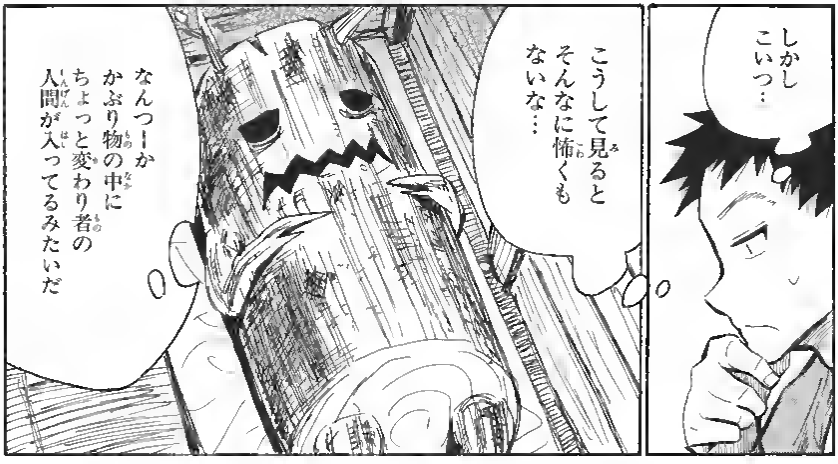
ガサ
ガサ

取ってきたぞ
く…口に放りこんで…
土ごと？

バサ
ガサ

う……う
ギザウマス
もぐ
もぐ
ギザ？

ふぃー
ありがとよ

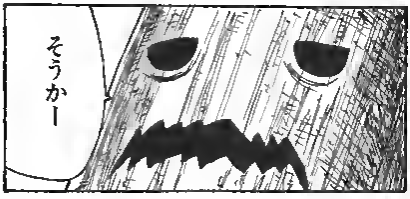
……

……

間が
持たん…!!


しかし
こいつ…
こうして見ると
そんなに怖くも
ないな…
なんつーか
かぶり物の中に
ちょっと変わり者の
人間が入ってるみたいだ

あんた
いい人間だな
迅坊の
友達か?
へっ
迅火?

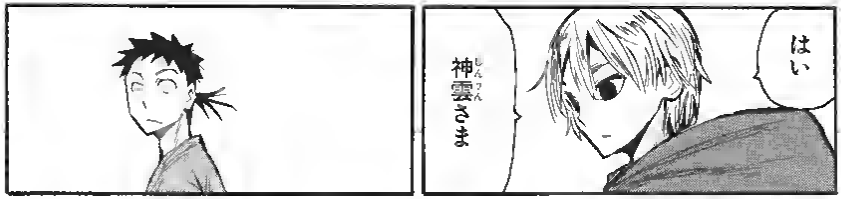
んまあ
友達…
……か?


そうかー

仲良くしてやってくれな
あいつ人嫌いでガンコだけど悪い奴じゃないから
身内にゃ甘いんだ
……おう
知ってるよ
みみずもっと食うか？
ああありがとう
そうか
色んな奴が居るんだな闇にも
……と
ん？

なんだ
こいつら
……
でかい。

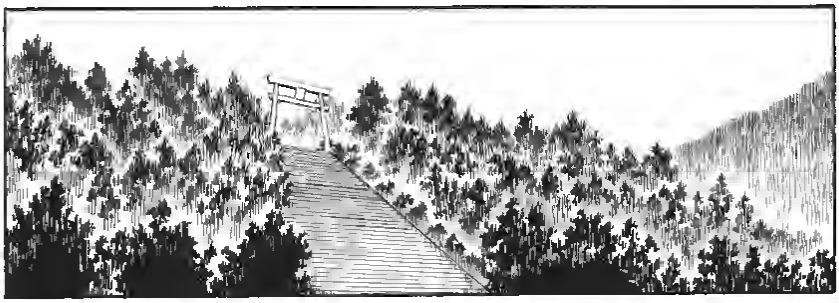
…ここには居らぬか
行くぞ千夜


はい
神雲さま

ぺた
千夜
はい
神雲さま
な…何だ
あのガキ…
目が合った
瞬間…
血の河が
見えた…

おい
今何が…
あ
歩いて
大丈夫
なのか？
一瞬…龍の
においがしたぞ…
龍？
なんか
ヘンな
おっさんと
ガキなら
居たけど…
へ？
…廃神社への
近道を教える
から急いで行け
早く!!
その場に居る
全員に逃げろと
伝えるんだ!!
な
なんだっ
てんだ 一体!?

そんなにヤベェのかあの二人…
たしかにガキは妙だったが…
あっちにゃ迅火が居るんだぞ!?



はあ
さすが…蒼岩の霊力を取り込んだ者…
はあ
はあ
くっ…
まさかここまでやるとは…
はあ

はあ
はあ
！
おい!?
なんで灼岩が
戦ってんだよ!?
!?
真介!?
灼岩の
望みです
それより
我が友を
置いてくる
とは何事
ですか
そいつに
頼まれて
来たんだよ!!
はあ
はあ
全員
逃げろって?
なんか変な
二人組が来て
龍のにおいが
どうとか…
龍だァ!?
龍…二人組
……
まさか…
神雲様?
神雲?
そういや
そんな名前…

四獣将筆頭とその弟子が何故…
刺客の任は私のはず…
四獣将!?まさか
龍の霊力改造人間!?
逃げるぞ!!
龍はダメだ!!
え
にげ

氷岩
幕府要人呪殺請負の咎で
この場で抹殺処分とする

幕府要人
呪殺…!?

第12回 出立

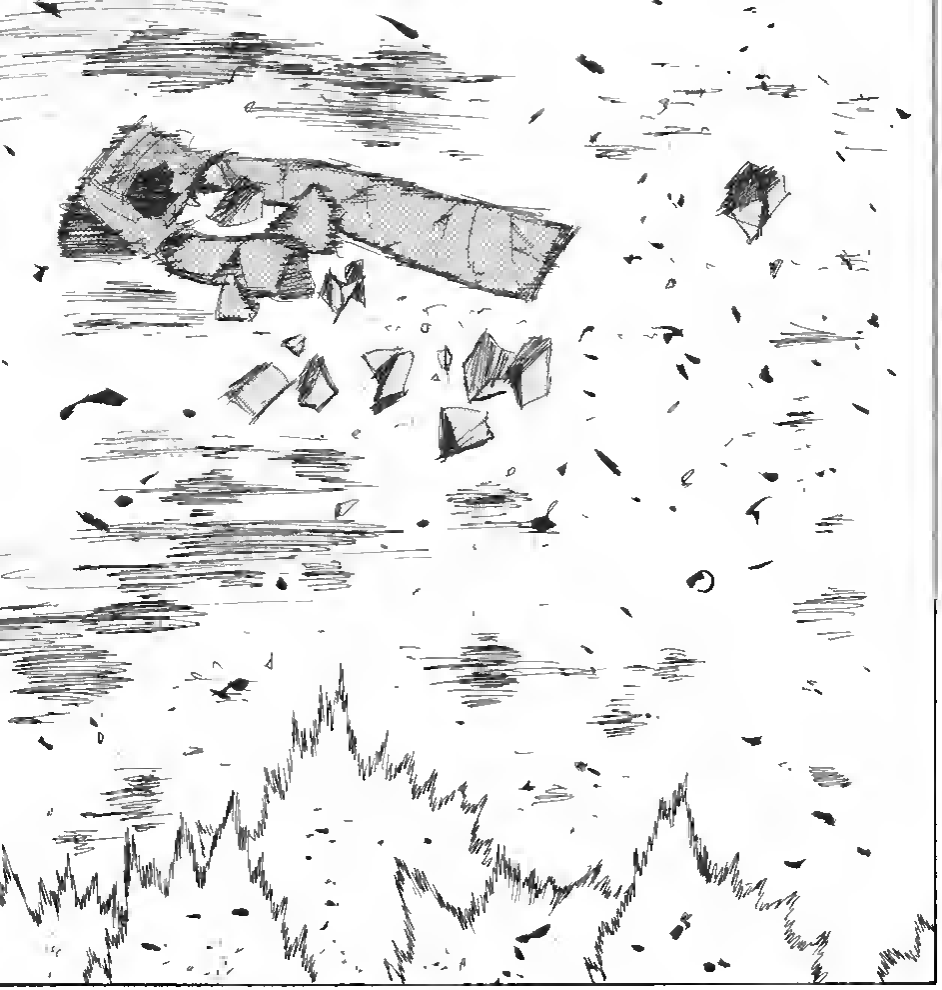
私がその
犯人だと…

そのような
証拠がどこに？

第一私は
任務中で…

証拠など
不要

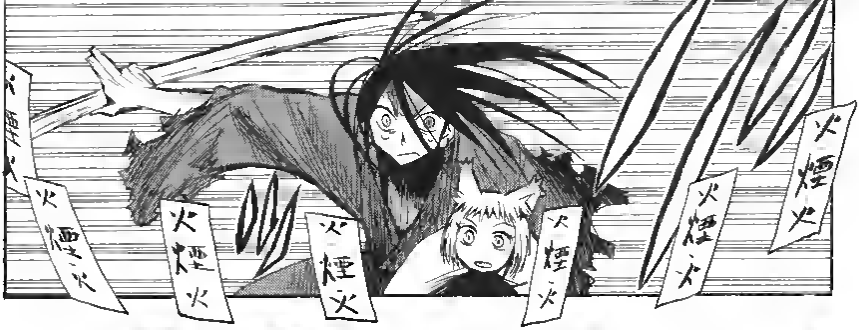
ただ正義が
行われるのみ

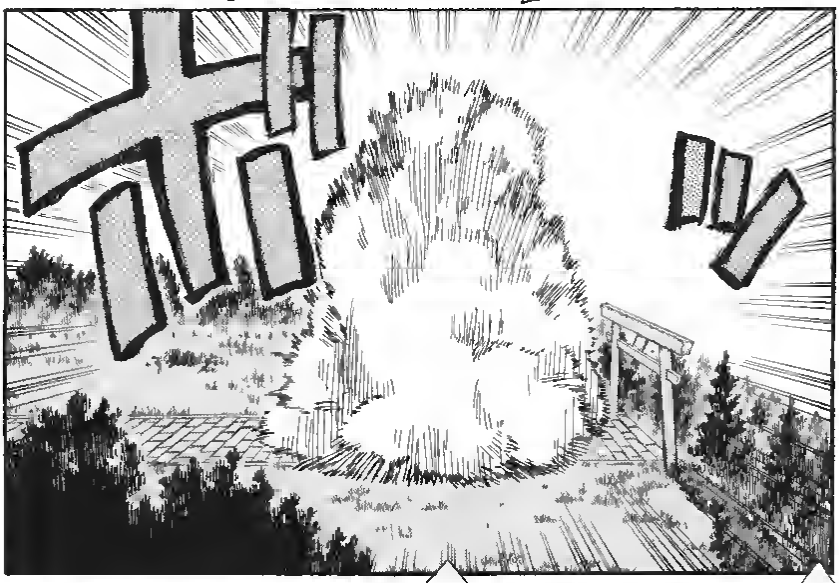


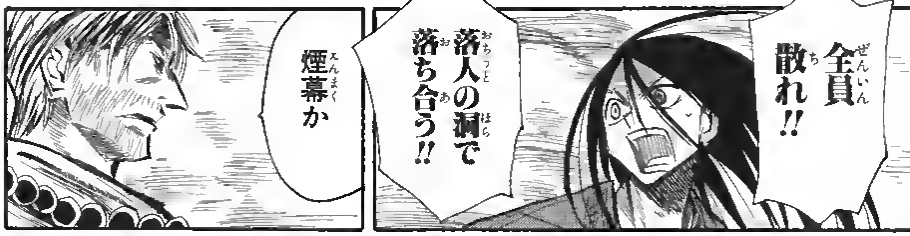
…貴様が本山襲撃者
迅火か

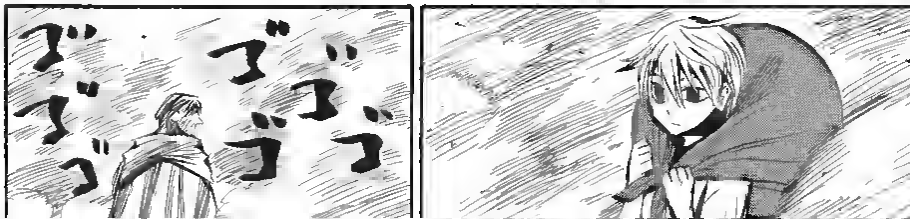
ゲッ
ザッ
ザッ
ザッ

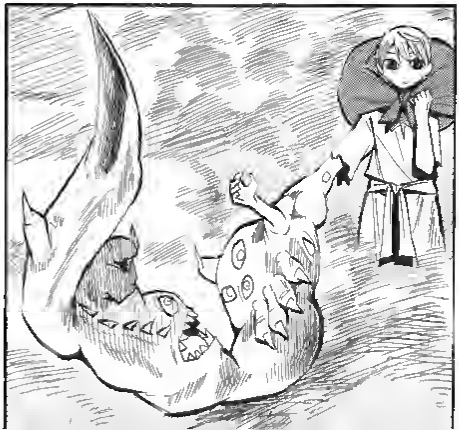
第12回 出立

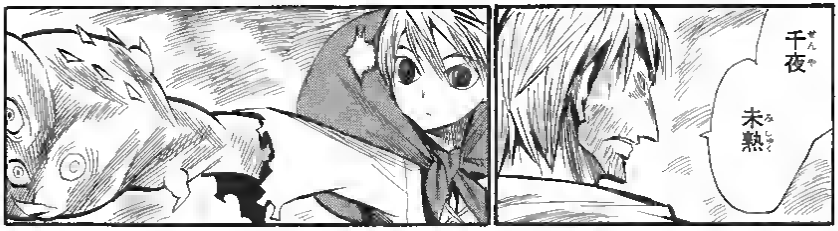

火煙火
火煙火
火煙火
火煙火
火煙火
火煙火

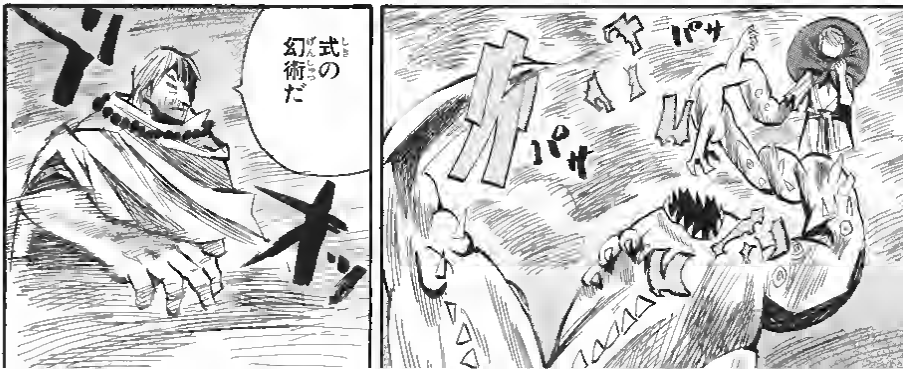

ボロ


全員散れ!!
落人の洞で落ち合う!!
煙幕か


ゴゴゴゴゴゴ



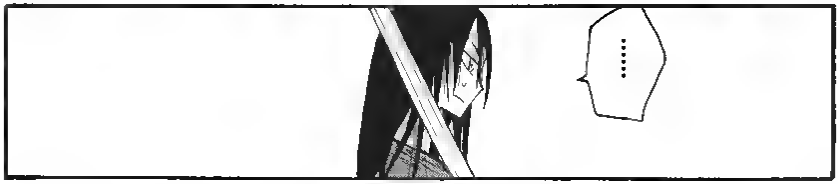

千夜
未熟

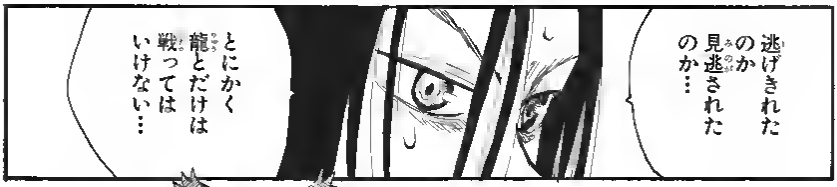

式の幻術だ
オッ
カパッ
パサ

……
申し訳ありません
神雲様
よい
学んだな？
はい
神雲様
去ったか
氷岩も居らぬな
まあよい
長くは持つまい

えれぇがんばったな
真介くん
ぜーは
ぜーは
おおう

じ迅火
早えーな


……


逃げきれたのか
見逃されたのか…
とにかく龍とだけは戦ってはいけない…

な なんだよ弱気だな
いつもの迫力はどーした

迅火
怖いか

怖いですよ
……
……うわー
何か考えてる…
また無茶
言いそう…
……
灼岩！
……
！
……氷乃……!!

お…
にい…さま
まだ
生きて…
これが
霊力改造人間
の生命力…
だがもう
長くは…

氷乃…
お前何を
した
幕府要人
呪殺とは
なんのことだ

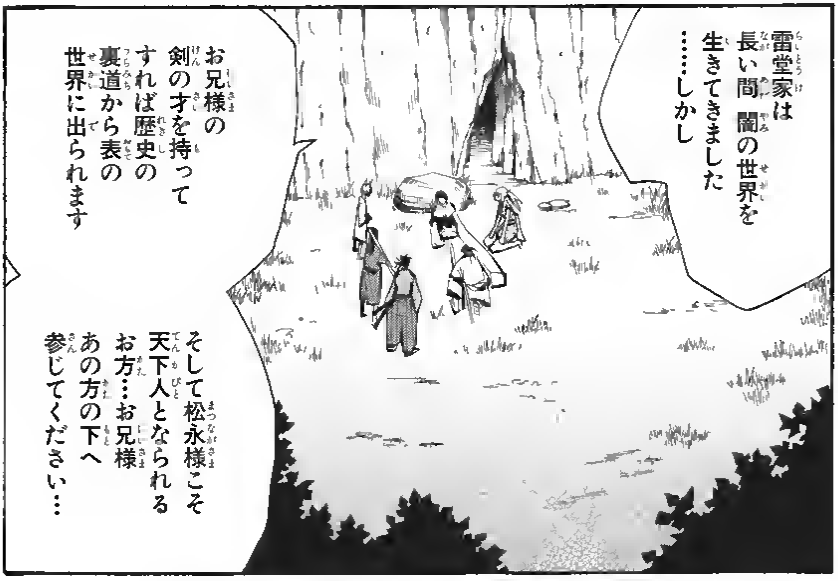
……殺し…
ました
松永様に
頼まれて…
管領代
三好長慶
……様…を

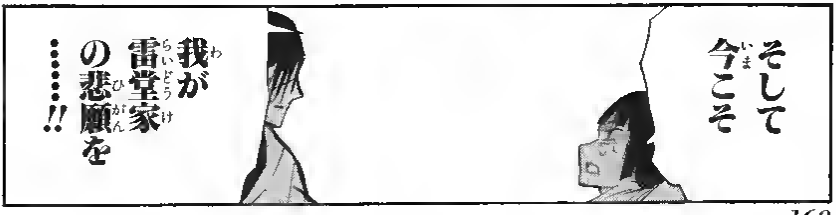
松永久秀…!!
なんて
ことを…
断怪衆でも霊力で
表に干渉するのは固く
禁じられているハズだ

では霊力を持って
生まれた我等は
大志を抱いては
いけないの
ですか…
ただ
闇に生きろ
と……

幸せに
なっては
いけないの
ですか…

氷乃…

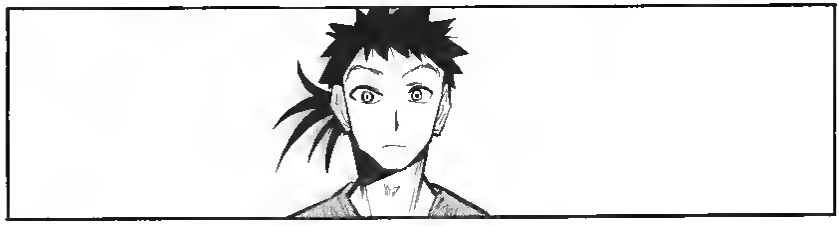

雷堂家は
長い間 闇の世界を
生きてきました
……しかし
お兄様の
剣の才を持って
すれば歴史の
裏道から表の
世界に出られます
そして松永様こそ
天下人となられる
お方…お兄様
あの方の下へ
参じてください…


そして
今こそ
我が
雷堂家
の悲願を
……!!

……
それはお前の
野心だ
雷堂家に
悲願なんかねえ

お兄様は
表舞台に
立ちたくない
のですか…
幸せに
なりたくは…

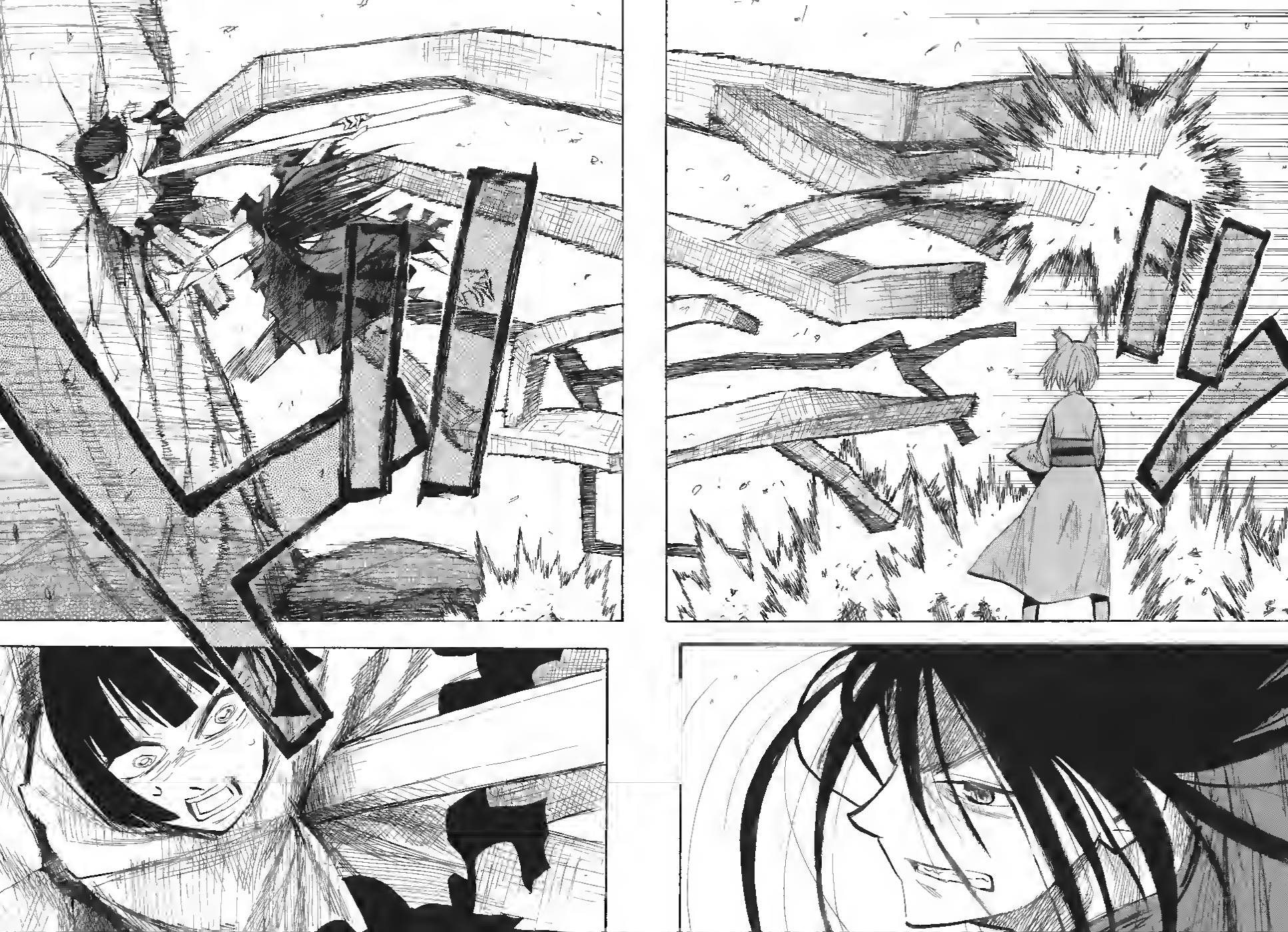
野心を果たさなきゃ
幸せになれねぇ？
そんなわきゃ
ねぇだろ…



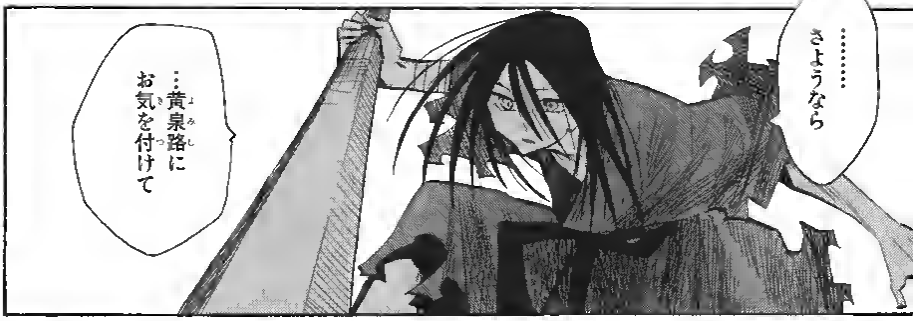
お兄様
おかわい
そうに
心まで闇の
世界に
のまれて
しまわれて
!?
!

ご安心ください
お兄様
今闇から
お救いして
差し上げます
日の当たる
世界へ…
氷乃!!
もういい
やめろ!!

よく
ありません
断怪衆には
戻れずとも
松永様の下へ行けば
なんとかしてくださる
はず
その前に…
闇を…
闇を喰い
つなぎ足せば…
まだ…まだ
死ぬワケには…
たま様!!
氷乃
よせ!!



……
しに
たくない


……
さようなら
…黄泉路に
お気を付けて

氷乃…
不幸は運命
じゃねぇ
…心で
決まるんだ
…かわいそうに…
…心まで闇の世界に
のまれちまって…

え
…に
な
にんげん
に
なりた
かっ…
バ

ならば何故
我が友を喰らった!?
共に歩めぬのなら
何故ひとつになった!?

我等は何だ？
人でないなら何だ!?
灼岩…？
闇でないなら何だ!?

迅火

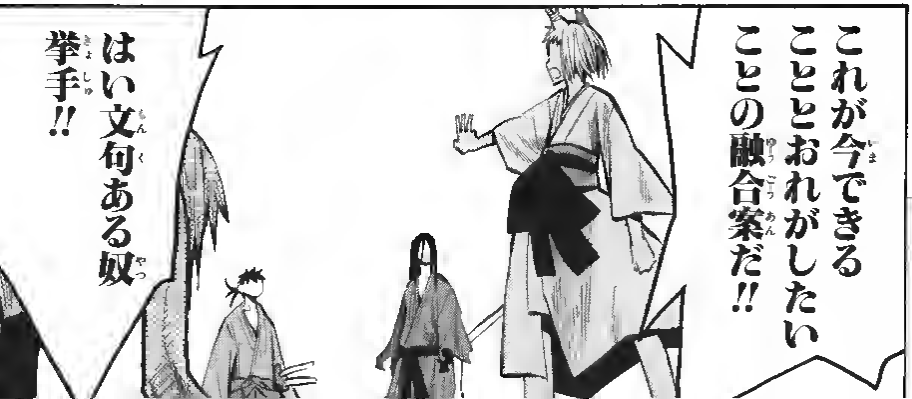
いやですよ!!
あの男とは
戦えません!!
霊力の
ケタが違う!!
人間や闇が
太刀打ちできる
域ではない!!

ならばどうする
永久に逃げるか?
この先 刺客を退けて
いればいずれは
あの男が来るだろう
我等が
生き残る道は
あの男を倒す
以外はない!!

あのバケモノを
倒す…!?
でもどう
やって…
まずは断怪衆の
研究所に向かい
闇を弄ぶ
非道の研究を今度は
完全に潰す!!

その過程で
同時に研究
資料等奪い
奴と戦う
ための情報を
集める!!

それらを逃げまわり
ながら行い考える時間と
準備する時間を稼ぎ
しかる後 作戦を
立てあの男との
決戦に臨む!!


これが今できる
こととおれがしたい
ことの融合案だ!!
はい文句ある奴
挙手!!

…ありません
他にないでしょう…
……
そうだな
あの火岩が行きたい所があるそうで
蒼岩の欠片を故郷に帰したいと…
うむ
ならまずはそこからだ
雷堂斬蔵よキサマはどうする
…用ができた
まおれはおたずね者じゃねぇしな
そうか
達者でな
ああ

……

迅火
恐れるな

龍の男がいくら
強かろうが
所詮はおれの
半分も生きとらん
小僧っ子よ

いくらでも
出し抜いて
くれるわ!!

おれについて来い!!
何度でも勝たせて
やる!!

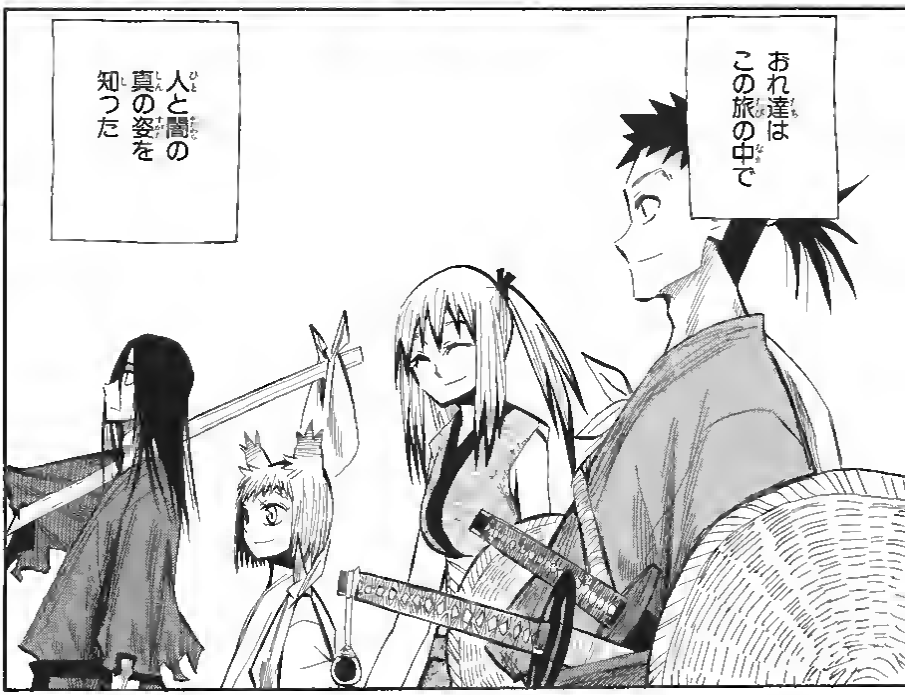
腹を決めろ
我が弟よ!!

…そんな言わなくても
ちゃんとついていきますよ姉上
よし!!
では行くぞ
正義を騙り
対話を拒み
力を行使する
あの思い上がったクソガキに
灸を据えてくれるわっ!!

それは
思ったより
ずっと

長い旅に
なった

最初は
生きるための
戦いの旅だった
でも
やがて
人とは何か
闇とは何かを
問う旅になった


おれ達は
この旅の中で
人と闇の
真の姿を
知った

戦国妖狐 2　おわり

戦国妖狐
第2巻

作画スタッフ
　タナベトンプク
　朝比奈だりあ
　小林あべし
　石坂ケンタ
　蝶田じゅえる

タイトルロゴ
　赤羽美保

カバーデザイン
　行徳ゆみ(オン・グラフィクス)

担当編集
　宮本幸則

BLADE COMICS

戦国妖狐 ②

2009年2月25日初版発行
2009年3月15日2刷発行

■著者
水上悟志
©SATOSHI MIZUKAMI 2009
■発行人
保坂嘉弘

■発行所
株式会社マッグガーデン

〒101-8434　東京都千代田区神田神保町2-1　岩波神保町ビル6F
（編集）TEL.03-3515-3572　FAX 03-3262-5557
（営業）TEL 03-3515-3871　FAX 03-3262-3436

■印刷所
中央精版印刷株式会社

■装幀
行徳ゆみ on Graphics

初出／月刊コミックブレイド08年8月号～12月号、09年1月号

無断転載 上演 上映 放送を禁じます。
乱丁 落丁本はお取り替えいたします。
但し古書店で購入したものはお取り替えできません。
定価は表紙カバーに表示してあります。

ISBN978-4-86127-590-6　C9979

Printed in japan

本作品はフィクションです。実在の人物 団体 事件等には一切関係ありません。